

「Secure API」 EMV 3-Dセキュア システム設定マニュアル

クレジットカード決済

2026年03月10日更新
株式会社ゼウス

目次

| | |
|---|------|
| <u>「EMV 3-Dセキュア」概要</u> | P.4 |
| Secure API <u>「EMV 3-Dセキュア」全体概要・フロー</u> | P.13 |
| 用語 | P.14 |
| <u>フリクションレスフロー・チャレンジフローについて</u> | P.18 |
| <u>画面遷移イメージ</u> | P.19 |
| <u>全体フロー図</u> | P.21 |
| <u>「EMV 3-Dセキュア」導入ガイド</u> | P.24 |
| <u>開発実装マニュアル</u> | P.26 |
| <u>「初回/毎回決済」と「カードID継続決済」について</u> | P.28 |
| 利用環境 | P.29 |
| <u>IPコード・認証キーについて</u> | P.30 |
| <u>トークンキー発行</u> | P.31 |
| <u>トークンキー発行（簡易版）</u> | P.33 |
| <u>トークンキー発行（カスタマイズ版）</u> | P.45 |
| <u>EMV 3-Dセキュア 認証～オーソリまでの導入ガイド</u> | P.59 |
| <u>処理フロー</u> | P.61 |
| <u>導入手順</u> | P.62 |
| <u>statusによる分岐フロー</u> | P.66 |

| | |
|---|-------|
| <u>EMV 3-Dセキュア 認証判定仕様 (EnrolReq / EnrolRes)</u> | P.67 |
| <u>リスクベース認証用追加パラメータ</u> | P.77 |
| <u>EMV 3-Dセキュア リスク判定～認証仕様 (PaReq / PaRes)</u> | P.93 |
| <u>認証結果取得仕様 (AuthReq / AuthRes)</u> | P.96 |
| <u>オーソリ仕様 (PayReq / PayRes)</u> | P.99 |
| <u>コード一覧</u> | P.105 |
| <u>決済結果通知メール</u> | P.125 |
| <u>テスト</u> | P.130 |
| <u>お問い合わせ</u> | P.135 |
| <u>改定履歴</u> | P.137 |

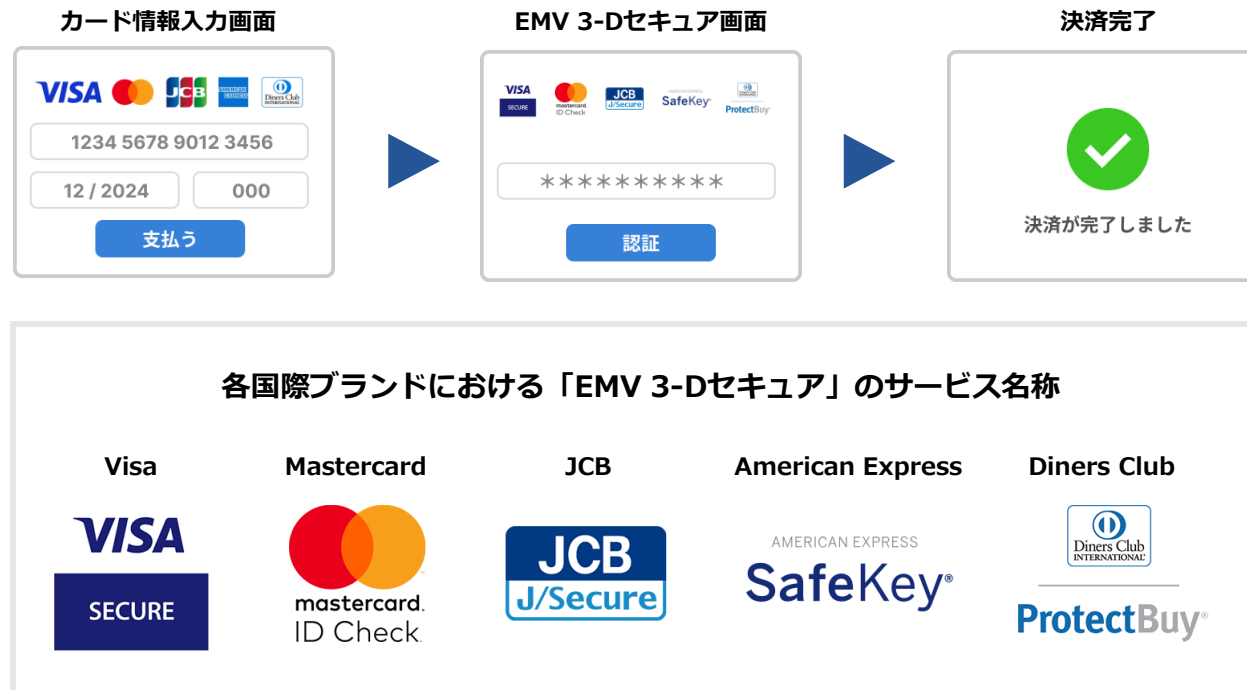
「EMV 3-Dセキュア」概要

EMV 3-Dセキュアとは

EMV 3-Dセキュアは国際カードブランドが推奨する世界標準の本人認証方法

EMV 3-Dセキュアとは、インターネット上でクレジットカード決済をより安全に行うための本人認証の仕組みで、「VISA」「Mastercard」「JCB」「American Express」「Diners Club」の国際ブランド各社が推奨する、世界標準の本人認証方法です。

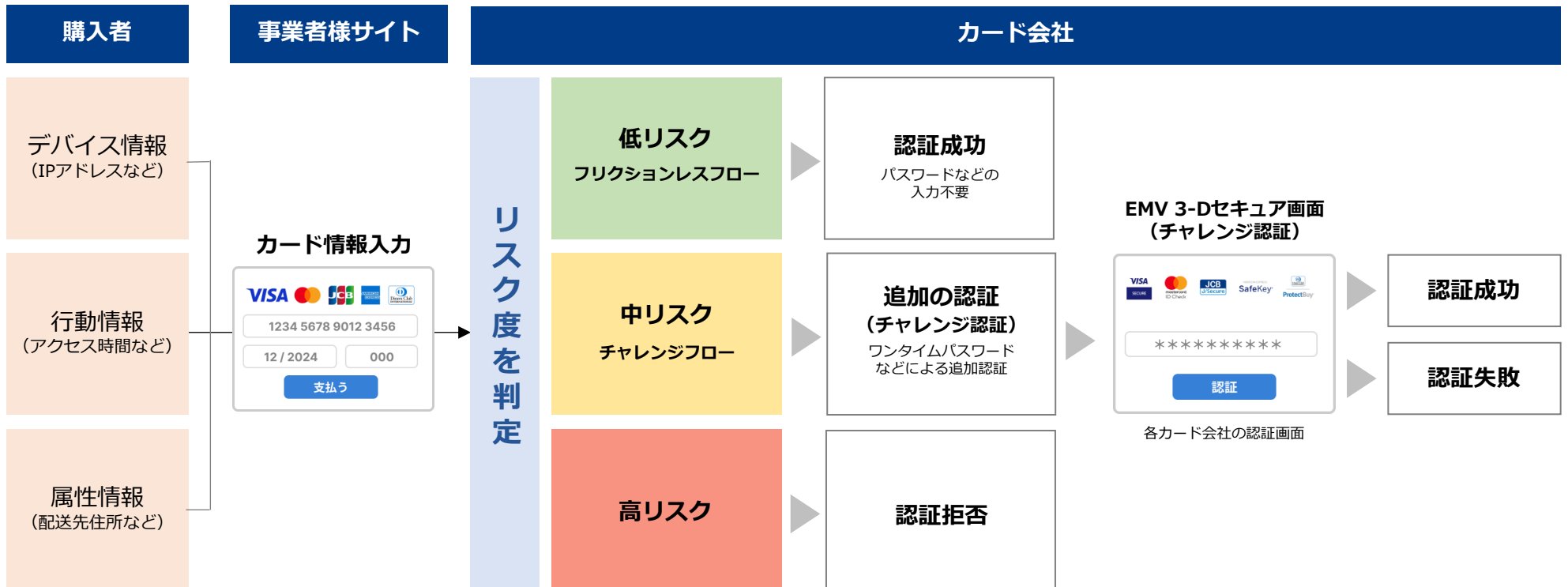
インターネット上でのクレジットカード決済は、クレジットカード情報の入力だけで利用できる仕組みが主流でしたが、この「EMV 3-Dセキュア」は、クレジットカード情報に加えて「自分しか知らないパスワード」を入力することで、クレジットカード情報盗用による「なりすまし」を防止し、安全性を確保する仕組みとなっています。



3-Dセキュアの最新版 / 「EMV 3-Dセキュア」の特長

最新版の「EMV 3-Dセキュア」はリスクの高いユーザーにのみ追加認証を行う仕組み

これまでの3-Dセキュア 1.0ではすべてのユーザーに対して認証を行っていましたが、最新版の「EMV 3-Dセキュア」では、カード会社が購入者のデバイス情報やアクセス時間、商品の配送先住所などからリスク度を判定し、リスクの高いユーザーにのみ追加認証を行う「リスクベース認証」と呼ばれる仕組みを備えています。



「EMV 3-Dセキュア」のメリット

EC事業者のメリットは「不正利用発生の予防」と「チャージバックリスクの回避」

01

不正利用の予防



EMV 3-Dセキュアのリスク度判定と追加認証の仕組みを通じて、クレジットカード不正利用の発生を防止することができます。

02

チャージバックリスク回避



EMV 3-Dセキュアの認証済み取引で不正取引が発覚した場合、EC事業者は原則チャージバックリスクの負担を回避することができます。

03

カゴ落ちの改善



EMV 3-Dセキュアのリスク判定と追加認証の仕組みで、パスワードを要求する機会を減らし、決済時の離脱（カゴ落ち）を改善することができます。

「EMV 3-Dセキュア」は2025年3月末までに導入義務化

EMV 3-Dセキュアは2025年3月末までに導入義務化へ

経済産業省によるクレジットカード決済システムのセキュリティ対策強化に関する最終報告書を受け、2023年3月に「クレジットカード・セキュリティガイドライン」が改訂され、2025年3月末までに国内すべてのEC加盟店において「EMV 3-Dセキュア」の導入を義務化する方針が定められました。※1

※1 クレジットカード・セキュリティガイドラインが改訂されました（経済産業省HPより）

クレジットカード・セキュリティガイドライン【5.0版】

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240315002/20240315002.html>

背景

キャッシュレス決済および電子商取引の普及に伴い、クレジットカード決済市場の規模は継続的に増加している一方で、サイバー攻撃の増加等を背景に、電子商取引におけるクレジットカード等の番号漏えい・不正利用被害額が増加しています。

このような状況を受け、クレジットカード決済のセキュリティ対策を強化し、安全・安心な利用環境を整備するために、EMV 3-Dセキュアの導入義務化をはじめとするセキュリティ対策を盛り込んだ形で「クレジットカード・セキュリティガイドライン」が改訂されることとなりました。

「EMV 3-Dセキュア」におけるチャージバックリスク負担

チャージバックとは

チャージバックとは「第三者による不正利用」「商品の未発送」「商品の破損」などの理由で、利用者がクレジットカード取引に同意しない場合、カード会社が売上を取り消し、利用者に返金する仕組みをいいます。

「不正利用」によるチャージバックが発生すると、EC事業者はサービスを提供しているにもかかわらず対価が得られず、損失を被るリスクがあります。EMV 3-Dセキュアを導入することで、このようなチャージバックリスクを回避できる可能性が高まります。

「EMV 3-Dセキュア」におけるチャージバックリスクの負担

EMV 3-Dセキュアを通した取引のうち、①認証が成功した取引、②カード会社もしくはカード会員側の要因（未設定など）で認証がかからない取引で不正利用が発生した場合、原則カード会社がリスクを負担することになります。

※下記の場合は、EMV 3-Dセキュアで認証が成功した取引でも、原則チャージバックの対象となります。

- ・加盟店様にて金額変更・再決済を行った場合
- ・加盟店様にて継続決済を行った場合
- ・加盟店様からユーザーへ商品・サービス提供が適切にされていない場合
- ・カード会社からの利用内容調査に加盟店様が未回答の場合
- ・ゼウスよりご連絡する利用調査依頼に加盟店様が期限内に対応されなかった場合
- ・カード会社がチャージバックと判断した場合

EMV3-Dセキュアにおける個人情報保護の観点で必要な対応

個人情報の利用目的と第三者提供に関する表明と同意の取得

EMV3-Dセキュアのリスクベース認証仕様において利用するデータ項目の中に、個人情報またはそれになり得る情報が含まれます。

加盟店様が個人情報取扱事業者としてそれらの項目を取り扱うためには、購入者（カード会員）から情報取得・利用・提供にかかる同意を取得するなど、個人情報保護法などの関連する法令等に遵守することが求められています。

具体的には、ご注文や会員登録の際に、個人情報の利用目的と第三者提供に関する表明を行い、購入者様の同意を取得した上で、クレジットカード情報の入力画面へ遷移するなどの対応が必要となります。

※同意画面のサンプルにつきましては、次ページをご参照ください。

EMV3-Dセキュアにおける個人情報保護の観点で必要な対応

同意画面サンプル

サンプル1

■個人情報の第三者提供
当社がお客様から収集した以下の個人情報等は、カード発行会社が行う不正利用検知・防止のために、お客様が利用されているカードの発行会社へ提供させていただきます。

~~~~~

個人情報の取り扱いに同意する

次へ

#### サンプル2

**■個人情報の第三者提供**  
当社がお客様から収集した以下の個人情報等は、カード発行会社が行う不正利用検知・防止のために、お客様が利用されているカードの発行会社へ提供させていただきます。

~~~~~

同意しない 同意する

サンプル1：画面の下段に同意する旨のチェックを行うチェックボックスを設け、本人がチェックを行うことで次のステップに進むボタンを押下できる仕様

サンプル2：画面の下段に“同意する／しない”のボタンを明示的に設け、本人が“同意する”ボタンを押下することで次のステップに進む仕様

※同意取得の文言例については、次ページをご参照ください。

EMV3-Dセキュアにおける個人情報保護の観点で必要な対応

同意取得文言例

当社がお客様から収集した以下の個人情報等は、カード発行会社が行う不正利用検知・防止のためにお客様が利用されているカード発行会社へ提供させていただきます。

氏名、電話番号、email アドレス、インターネット利用環境に関する情報等、お客様が利用されているカード発行会社が外国にある場合、これらの情報は当該発行会社が所属する国に移転される場合があります。

当社では、お客様から収集した情報からは、ご利用のカード発行会社及び当該会社が所在する国を特定することができないため、以下の個人情報保護措置に関する情報を把握してご提供することはできません。

- ・提供先が所在する外国の名称
- ・当該国の個人情報保護制度に関する情報
- ・発行会社の個人情報保護の措置

なお、個人情報保護委員会のホームページ (<https://www.ppc.go.jp/>) では、各国における個人情報保護制度に関する情報について掲載されています。

お客様が未成年の場合、親権者または後見人の承諾を得た上で、本サービスを利用するものとします。

「同意取得文言例」は、あくまで「例」であり、最終的には個人情報取扱事業者が個人情報保護法などの関連する法令等を遵守することが求められます。また、加盟店様が掲げているプライバシーポリシー等の記載内容と矛盾が生じないようにご確認ください。

Secure API

「EMV 3-Dセキュア」全体概要・フロー

用語

| | |
|-----------------|--|
| オーソリ（オーソリゼーション） | <p>クレジットカードの利用限度枠の確保のみを行う決済処理です。「仮売上」、「与信照会」とも呼ばれます。宿泊予約の決済（宿泊前に仮売上処理→宿泊後に実売上処理）や、物販の決済（注文時に仮売上処理→配送後に実売上処理）などに有効な処理方法です。</p> |
| チャージバック | <p>不正利用などを理由にクレジットカード所持者がその利用代金の決済に同意しない場合、クレジットカード会社はその売上の取り消しを行うことがあります。これが「チャージバック」です。オンラインショップなどでチャージバックが発生すると、商品を発送したにも関わらず入金されず、損害が発生してしまいます。また、クレジットカード会社への調査協力や警察への被害届などといった労力もかかってしまうこととなります。</p> |
| アクワイアラ | <p>加盟店契約会社。クレジットカード会社の営業活動には大きく分けて、（1）カード発行業務（2）加盟店業務があります。このことから、「カード発行者」としてのカード会社をイシュア、「加盟店契約業者」としてのカード会社をアクワイアラと呼びます。</p> |
| イシュア | <p>クレジットカード発行会社。カード業務は、カード発行と加盟店業務の2つに大別することができます。カード発行者としてのカード会社をイシュアと表現します。</p> |
| 加盟店（事業者） | <p>クレジットカード会社または信販会社との契約している小売店などのことです。カード会員は、そのカード会社の加盟店でクレジットカードを利用できます。米国のクレジットカード業界では、一般的に「merchant」と呼ぶ場合が多いですがアメリカン・エクスプレス社に限り、伝統的に加盟店のことを「service establishment」と呼びます。</p> |
| 仮売上決済 | <p>クレジットカード決済時に、決済予定金額の枠のみを取り、後日金額確定後に売上処理を行う方式です。</p> |

用語

| | |
|-----------------|--|
| ACS | EMV 3-Dセキュア認証サーバのことです。 |
| ディレクトリサーバー (DS) | 相互運用ドメインで機能するサーバーコンポーネントです。以下を含むいくつかの機能を実行します。 EMV 3-Dセキュアサーバーの認証、EMV 3-DセキュアサーバーおよびACS間のメッセージのルーティング、EMV 3-Dセキュアサーバー、EMV 3-DセキュアSDK、およびEMV 3-Dセキュアリクエストの検証 |
| カード会社 | クレジットカード会社のことです。 |
| チャレンジ (リスク中) | ACSがEMV 3-Dセキュアクライアントと通信し、カード会員とのやり取りを通じて追加情報を取得するプロセスです。 「リスク中」であれば、チャレンジ認証後にオーソリゼーションに移行します。 |
| フリクションレス (リスク低) | ACSがEMV 3-Dセキュアクライアントと通信し、カード会員とのやり取りを通じて追加情報を取得するプロセスです。 「リスク低」であればそのままオーソリゼーションに移行します。 |
| Attempts (リスク高) | EMV 3-Dセキュア仕様では、決済認証が利用できない場合に認証試行の証明が生成されるプロセスを示すのに使用されます。試行のサポートは各ディレクトリサーバーで判断されます。 |
| リスクベース認証 | リスクベース認証 (Adaptive Authentication) とは、デバイス情報・属性情報・行動情報からリスク判定を行い、フリクションレス・チャレンジフロー・認証拒否の実施判定をします。 |

用語

| | |
|--------------------------|---|
| セキュリティコード (CVV2/CVC2) | カード券面に記載された3桁ないし4桁の数字を指します。 オンラインでクレジットカード決済をする際に、クレジットカード情報（カード番号・有効期限など）に加え、セキュリティコードを入力することで不正利用を防ぐことが可能です。 |
| プロパーカード | クレジットカードの国際ブランドが直接発行するカードを指します。 |
| 仕向け先カード会社コード | 現在、ゼウスで対応しているカード会社です。 ※今後変更になる可能性がありますので、対応状況は営業担当へお問い合わせ下さい。 |
| テスト環境 | ステージング環境、開発環境、サンドボックス環境と呼称する場合があります。 いずれも、仕様書記載の以下のEMV 3-Dセキュア認証APIテスト用の環境を指します。 |

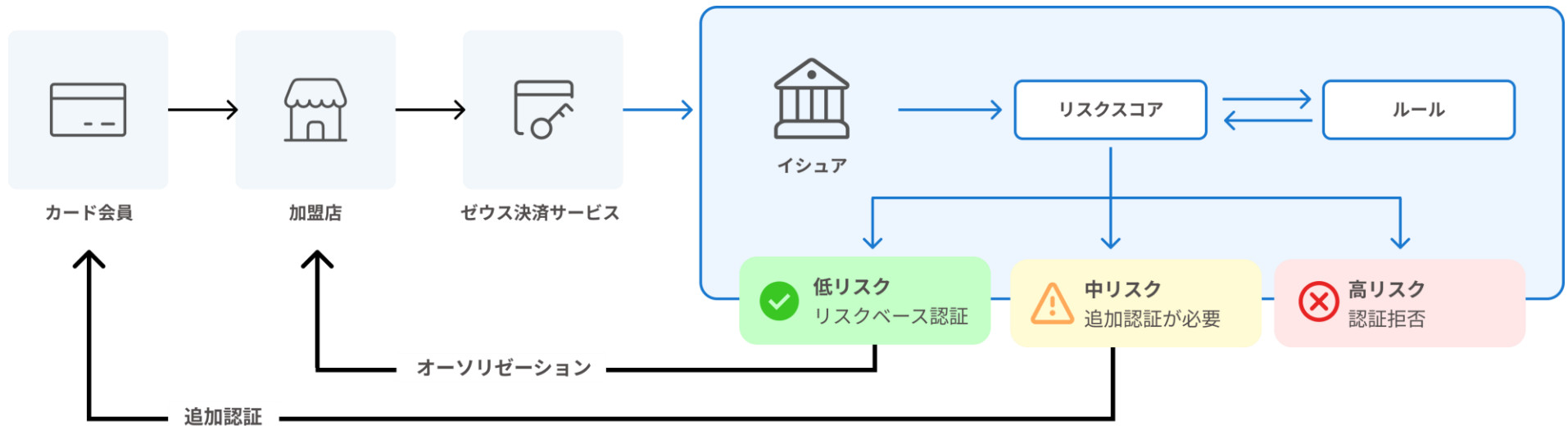
用語

Secure API名称

| | |
|-----------------|---|
| EnrolReq | カード会員がEMV 3-Dセキュアを実施可能か判定するために、カード番号や金額など、決済に必要な情報を送信します。 |
| EnrolRes | EnrolReqのレスポンス。PaReqで送信する情報を受け取ります。 |
| PaReq | リスク判定をするために、カード会員のデバイス情報・属性情報をEMV 3-Dセキュア認証サーバに送信します。 |
| PaRes | PaReqのレスポンス。リスク判定結果を受け取ります。 |
| AuthReq | 認証結果を得るために、PaResで受け取ったパラメータをEMV 3-Dセキュア認証サーバに送信します。 |
| AuthRes | AuthReqのレスポンス。認証結果を受け取ります。 |
| PayReq | 認証結果をもとに、オーソリ（与信照会）を行います。 |
| PayRes | PayReqのレスポンス。決済完了/失敗等のオーソリ結果を受け取ります。 |

フリクションレスフロー・チャレンジフローについて

EMV 3-Dセキュア認証ではカード会員の各種情報をもとにイシュア（カード発行会社）がルールに応じてリスクスコアを判定します。低リスクであればフリクションレスフローとなり追加認証無しで進み、中リスクであればチャレンジフローとなり追加の認証画面へと遷移します。高リスクの場合は認証を拒否します。



画面遷移イメージ

フリクションレスフロー時

カード番号入力画面

●●●ショッピング

カード情報を入力

ブランド 

カード番号

セキュリティコード [セキュリティコードとは](#)

カード名義

有効期限 月 / 年


[ご注文内容の確認](#)

低リスクの場合は
そのまま決済完了に遷移

決済完了画面

●●●ショッピング

決済完了



決済が完了しました

ご利用ありがとうございました。

[お買い物に戻る](#)

画面遷移イメージ

チャレンジフロー時

カード番号入力画面

チャレンジ画面

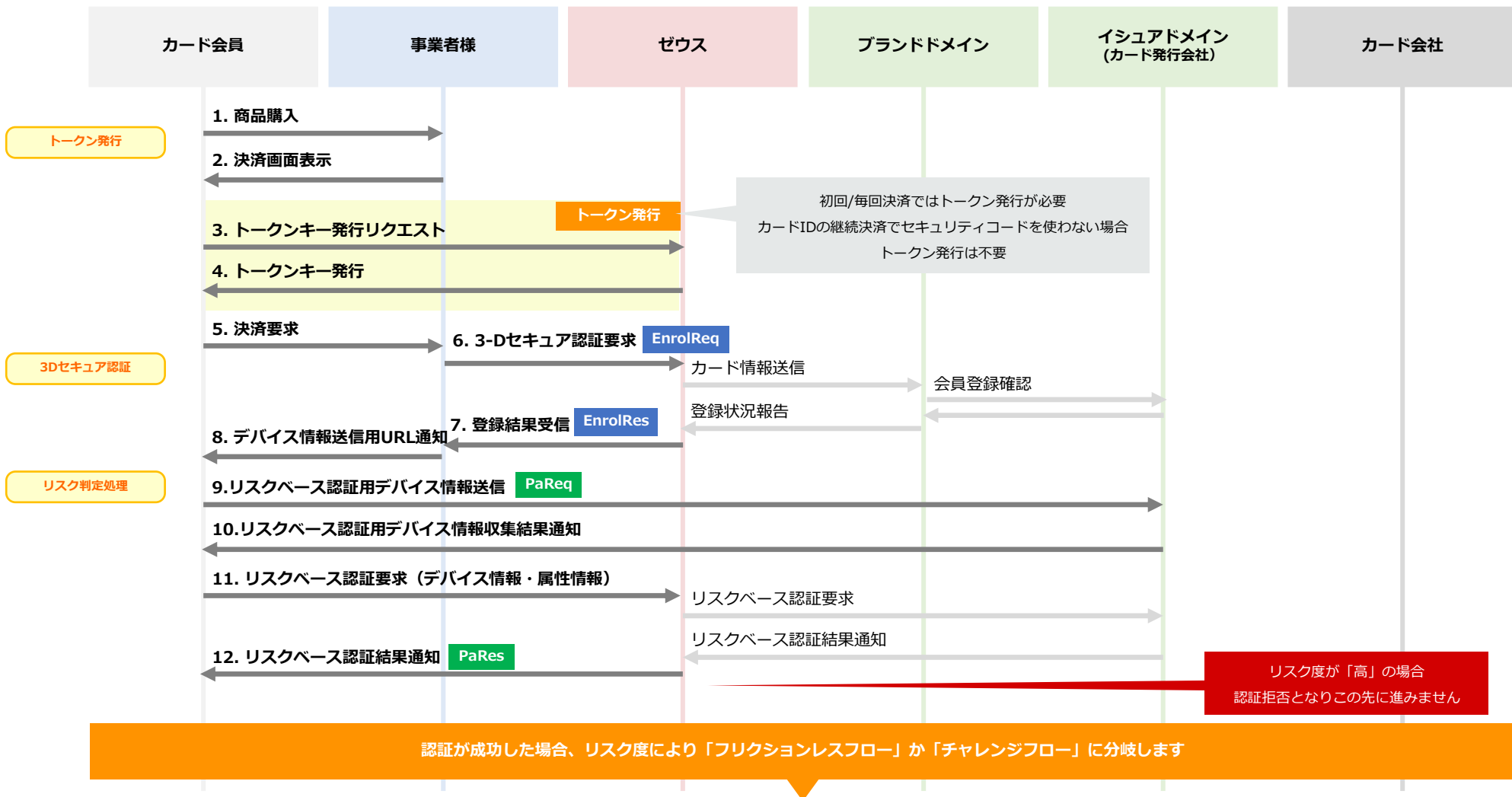
高リスクの場合
カード会社から提供される
画面をiframeで表示

決済完了画面

チャレンジ失敗画面

再度パスワードの入力

全体フロー図（リスクベース認証結果通知まで）



全体フロー図（フリクションレスフロー）



全体フロー図（チャレンジフロー）



Secure API

「EMV 3-Dセキュア」導入ガイド

導入ガイド

不正利用防止策について、決済パターンごとの対応可否は以下となります。
加盟店様のご利用状況に応じて対応をお願いします。

| 決済パターン | | 不正利用防止策 | |
|----------------------|------------------------------|---------------------------------|-----------|
| | | EMV 3-Dセキュア | セキュリティコード |
| 初回決済 | | 対応必須 2025年3月末までに導入義務化 | 対応 |
| 2回目以降 (カードID継続決済) | リピーター決済 (QuickCharge) | 対応必須 2025年3月末までに導入義務化 | 対応 |
| | サーバー間決済 (SecureLinkBatch) | 非対応 | 非対応 |

EMV 3-Dセキュアの対応必須については、こちらをご覧ください。

[「EMV 3-Dセキュア」は2025年3月末までに導入義務化](#)

サーバー間決済（SecureLinkBatch）のシステム設定は、以下URLから取得ができます。サブスク（定期購入や月会費等）向けの継続課金APIになります。

https://www.cardservice.co.jp/zmc/manual/pdf/system_creditcard_qc_slb.pdf

開発実装マニュアル

開発実装マニュアル

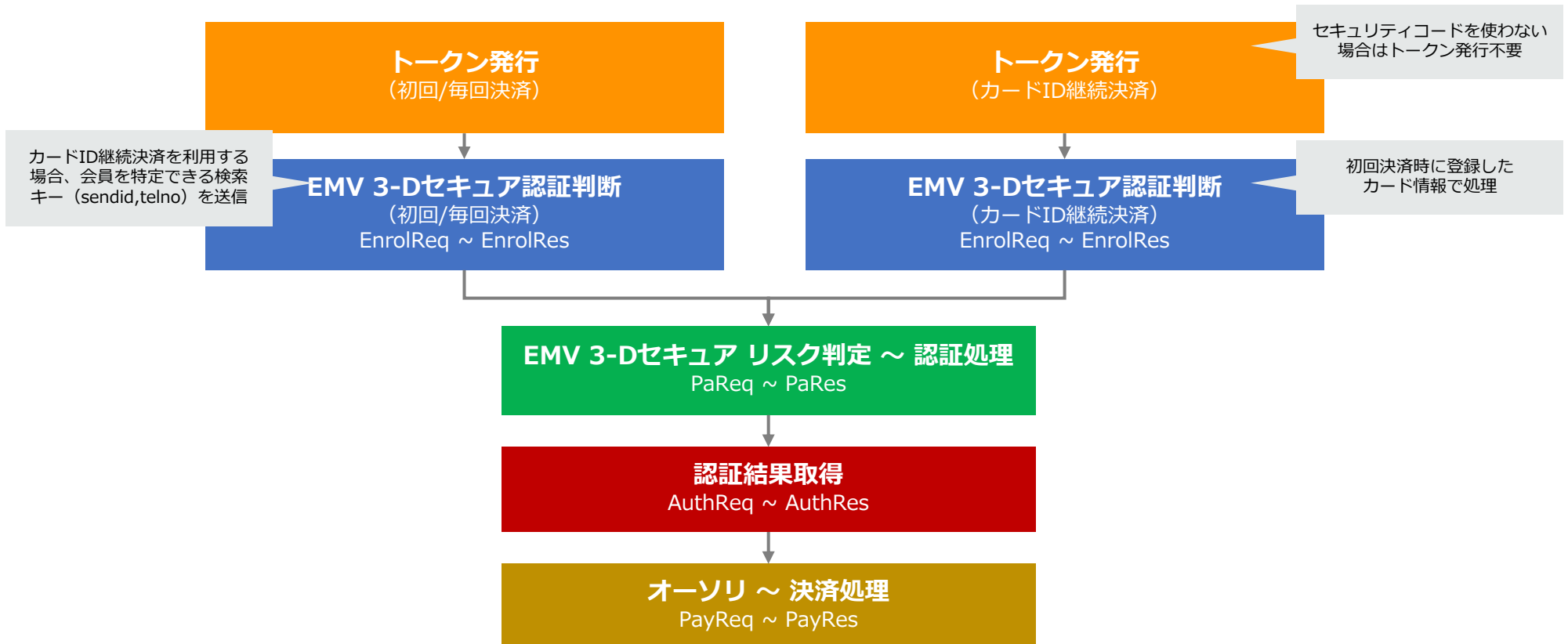
EMV 3-Dセキュア認証による決済を実装するために、以下の機能を構築していただく必要があります。
各ページで以下機能の詳しい処理方法やパラメーターなどの説明をいたします。

| 機能 | 内容 | ページ |
|---------------------|---|-----------------------|
| トークンキー発行 | EMV 3-Dセキュア認証を行うために必要なトークンを発行します。 開発量の少ない簡易版と自由度が高いカスタマイズ版での構築をご選択ください。 | 詳細リンク |
| EnrolReq / EnrolRes | EMV 3-Dセキュア認証が実施可能かどうかの処理です。 発行されたトークンキーを利用してカード情報の送信を行い、結果を返答します。 | 詳細リンク |
| PaReq / PaRes | リスク判定をするためにカード会員のデバイス情報・属性情報をEMV 3-Dセキュア認証サーバに送信し、結果と後続のURLを返答します。 | 詳細リンク |
| AuthReq / AuthRes | PaResで受け取ったパラメーターを利用し、EMV 3-Dセキュア認証の認証結果を取得します。 この機能は必須ではありませんので、必要に応じて実装してください。 | 詳細リンク |
| PayReq / PayRes | PaResで受け取ったパラメーターを利用し、オーソリ（与信照会）を行います。 オーソリ結果を返答しますので、決済結果を通知する画面を表示してください。 | 詳細リンク |

「初回/毎回決済」と「カードID継続決済」について

決済のたびにカード情報を登録させる「初回/毎回決済」のほかに、1度決済を行ったカード情報をゼウスのサーバに保存し、そのカード情報で決済処理が行える「カードID継続決済」があります。

「カードID継続決済」をご利用いただく場合、トークン発行とEMV 3-Dセキュア認証要求（EnrolReq）の方法が異なります。



利用環境


サーバ環境


| | |
|---------|---|
| Webサーバ | ゼウス決済システムとのデータ送受信を行えるプログラム言語が必要です。 Perl、PHP、Ruby、JAVA 等のhttps通信が行える言語であれば問題ございません。 |
| データベース | 事業者様環境でお客様情報、注文情報等を保持するためには必要です。 事業者様環境にてデータの保存をしない、もしくはデータベース以外の方法で格納する場合は必須ではございません。 |
| HTTPS通信 | 決済システムのCGIとデータをやり取り、購入者様との情報をやり取りするために必要です。 httpsプロトコルでの通信が可能である言語であれば問題ございません。 |
| 暗号化方式 | 決済システムのCGIとデータをやり取りするため、TLS1.2に対応している必要があります。 |

IPコード・認証キーについて

ゼウス決済システムと連携するためには「IPコード」と「認証キー」が必要となります。

「IPコード」ならびに「認証キー」はご契約ごとに発行されるコードで、ゼウス決済サービスお申し込み後のシステム設定完了時に発行いたします。

 IPコード・認証キーは売上管理画面の『設定情報確認』よりご確認できます。

 システム会社様向けに「テストIPコード」発行も行っています。営業担当にご相談ください。

トークンキー発行

トークン発行

トークンキー取得方法について

[トークン発行](#)

トークン決済では「トークンキーの取得」を行い、決済時に取得したトークンキーを送信する必要があります。

トークンキー取得から送信までの方法を、簡易に実装可能な方法と、自由度が高いカスタマイズできる方法をご案内いたします。

簡易版

ゼウス用意のJavaScriptを利用する方法です。

簡易な実装が可能ですが、見た目のカスタマイズなどが行える方法に制限があります。

CSSによる表示項目の操作、HTMLによるフォームの表示ラベル変更もご案内いたします。

カスタマイズ版

ゼウス用意のJavaScriptをもとに、独自でJavaScriptをご用意いただく方法です。

自由度の高い実装が可能ですが、トークンキー発行にAPIをリクエストしていただく必要があります。

初回・毎回と継続決済ごとに処理が異なります。

トークンキー発行（簡易版）

トークン発行

ゼウス用意のJavaScriptを利用してトークンキーを取得する方法です。

トークンキー取得から決済送信までの流れをご説明します。

トークンキー発行（簡易版）：導入手順（1）

トークン発行

1. 事業者様サイトの既存ページから、カード情報入力項目のHTML（inputタグ等）をすべて削除します。

削除するのは「カード番号」「カード有効期限」「セキュリティコード」「カード名義」の箇所となります。
該当箇所がなければ、手順2へ進んでください。

2. カード情報入力欄を表示させたい個所のform内タグに、id属性「zeus_token_card_info_area」を付与します。

```
<div id="zeus_token_card_info_area"></div>
```

HTML

3. 同ページ内のheadタグの中に、scriptとstylesheetを追記します。

```
<script type="text/javascript" src="https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cvv2.js"></script>  
<link rel="stylesheet" href="https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/1.0/zeus_token.css">
```

HTML

※JavaScriptはセキュリティコードのあり/なしで読み込むスクリプトが変わります。

| | |
|-------------------------|---|
| JavaScript（セキュリティコードあり） | https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cvv2.js |
| JavaScript（セキュリティコードなし） | https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token2.js |

トークンキー発行（簡易版）：導入手順（2）

トークン発行

4. 同ページにJavaScriptを追記します。

```
<script>
var zeusTokenIpcode = "9999999999"; // ゼウス発行のIPコード(10桁または5桁)

function beforeSubmit() {
  zeusToken.getToken(function(zeus_token_response_data) {
    // ここにトークン発行後の処理を入れてください。
    if (!zeus_token_response_data['result']) {
      alert(zeusToken.getErrorMessage(zeus_token_response_data['error_code'])); // エラーの場合
    } else {
      document.form1.submit(); // フォーム送信（カード情報のかわりにトークンキーが送信されます）
    }
  });
}

window.onload = function() {
  document.getElementById('btn_go_to_confirm_page').onclick = function () {
    beforeSubmit(); // フォーム送信ボタンのonclickイベントで、上記関数を呼び出します。
  }
};
</script>
```

ゼウス発行のIPコード

JavaScript

formタグのname属性

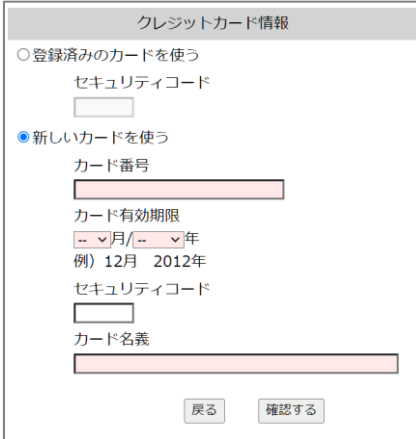
submitのid属性

- 赤字の箇所は変更が必要です。
- フォームにはname属性が必要です。
- フォームの送信ボタンにid属性が必要です。
- 「zeusTokenIpcode」にIPコードが指定されなかった場合、画面上にエラーコード：E00002が出ます。

トークンキー発行（簡易版）：導入手順（3）

トークン発行

5. idを指定した箇所にカード情報送信フォームが表示されます。



指定したタグ内に左のようなフォーム要素が表示されます。

※「クレジットカード情報」とボタンは自動で表示されません。

同時にゼウスサーバから取得した値を保存するhidden要素が複数生成されます。

フォームの送信ボタンをクリックした際、フォーム送信前にゼウスサーバからトークンキーを取得し、hidden要素にトークンキー・マスクされたクレジットカード番号などがセットされ、その後フォームの送信が行われます。

hidden値には以下nameと値が登録され、フォーム送信時にあわせて送信されます。

| name属性 | value値 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| zeus_token_value | 発行されたトークンキー |
| zeus_token_masked_card_no | マスクされたクレジットカード番号（上4桁・下4桁以外はマスク処理） |
| zeus_token_return_card_expires_month | クレジットカードの有効期限（月） |
| zeus_token_return_card_expires_year | クレジットカードの有効期限（年） |
| zeus_token_masked_cvv | マスクされたセキュリティコード |
| zeus_token_return_card_name | クレジットカード名義 |

トークンキー発行（簡易版）：導入手順（4）

トークン発行

6. 送信された値を確認画面で表示

事業者様のシステムで送信された値と、ゼウスサーバからhiddenにセットされた値を確認画面で表示します。

7. 送信時に事業者様システムへの保存と、決済リクエストの送信


送信されたデータを事業者様のシステムで保管するとともに、決済リクエストを送信します。

この際に「5」で取得した、hiddenに設定されたトークンキー（zeus_token_value）が必要となります。

詳しくは「EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML仕様」をご確認ください。

8. 決済レスポンスに応じて結果画面を表示

決済リクエストからのレスポンスに応じて、事業者様のシステムでお客様に結果を表示します。

 簡易版であっても「6」以降は事業者様にて実装いただく必要がございます。

トークンキー発行（簡易版）：表示テキストの変更

トークン発行

生成されるフォームのテキストとエラーメッセージは変更することが可能です。

以下のスクリプトを「導入手順（3）」の手順3で記載した2行よりも上に追記し、メッセージ文言の変更をしてください。

```
<script>
var zeusTokenCustomItem = {
  "zeus_token_action_type_quick_label": "登録済みのカードを使う",
  "zeus_token_card_cvv_for_registerd_card_label": "セキュリティコード",
  "zeus_token_action_type_new_label": "新しいカードを使う",
  "zeus_token_card_number_label": "カード番号",
  "zeus_token_card_expires_label": "カード有効期限",
  "zeus_token_card_expires_month_suffix": "月",
  "zeus_token_card_expires_year_suffix": "年",
  "zeus_token_card_expires_note": "例) 12月 2012年",
  "zeus_token_card_cvv_for_new_card_label": "セキュリティコード",
  "zeus_token_card_name_label": "カード名義",
  "zeus_token_error_messages": {
    "88888888": "メンテナンス中です",
    "90100100": "通信に失敗しました",
    "99999999": "その他のシステムエラーが発生しました",
    "02030105": "METHOD が 'POST' 以外",
    "02030106": "CONTENT-TYPE が 'text/xml' もしくは 'application/xml' 以外",
    "02030107": "CONTENT-LENGTH が存在しないか、0 が指定されている",
    "02030108": "CONTENT-LENGTH が 1024 byte より大きい",
    "02030207": "XML データが未送信",
  }
}
```

JavaScript

[次ページへ続く](#)

前ページから続き

```
"02030208" : "XML データが 1024 byte より大きい",  
"02030209" : "XML データに構文エラーがある",  
"02080114" : "XML の action が空",  
"02080115" : "無効な action が指定されている",  
"02130114" : "XML に authentication clientip が存在しない",  
"02130117" : "clientip のフォーマットが不正",  
"02130110" : "不正な clientip が指定された",  
"02130118" : "不正な clientip が指定された",  
"02130514" : "「カード番号」を入力してください",  
"02130517" : "「カード番号」を正しく入力してください",  
"02130619" : "「カード番号」を正しく入力してください",  
"02130620" : "「カード番号」を正しく入力してください",  
"02130621" : "「カード番号」を正しく入力してください",  
"02130640" : "「カード番号」を正しく入力してください",  
"02130714" : "「有効期限(年)」を入力してください",  
"02130717" : "「有効期限(年)」を正しく入力してください",  
"02130725" : "「有効期限(年)」を正しく入力してください",  
"02130814" : "「有効期限(月)」を入力してください",  
"02130817" : "「有効期限(月)」を正しく入力してください",  
"02130825" : "「有効期限(月)」を正しく入力してください",  
"02130922" : "「有効期限」を正しく入力してください",  
"02131014" : "CVVが不正です",  
"02131017" : "「セキュリティコード」を正しく入力してください",  
"02131117" : "「カード名義」を正しく入力してください",  
"02131123" : "「カード名義」を正しく入力してください",  
"02131124" : "「カード名義」を正しく入力してください",  
},  
};  
</script>
```

トークンキー発行（簡易版）：CSSによる初回・継続フォームの表示操作

トークン発行

「登録済みのカードを使う」「新しいカードを使う」の選択はCSSによる非表示を行うことができます。

「登録済みのカードを使う」を非表示にする（初回・毎回入力を求める場合）

クレジットカード情報

カード番号

カード有効期限
-- / -- / -- 年
例) 12月 2012年

セキュリティコード

カード名義

```
label[for="zeus_token_action_type_quick"] {display: none;}
label[for="zeus_token_action_type_new"] {display: none;}
#zeus_token_action_type_quick{display: none;}
#zeus_token_action_type_new{display: none;}
#zeus_registerd_card_area{display: none;}
```

CSS

トークンキー発行（簡易版）：CSSによる初回・継続フォームの表示操作

トークン発行

「新しいカードを使う」を非表示にする（継続の場合） ※継続時にセキュリティコードを利用しない設定をされている場合、この画面は必要ありません。

クレジットカード情報

セキュリティコード

```
label[for="zeus_token_action_type_quick"] {display: none;}
label[for="zeus_token_action_type_new"] {display: none;}
#zeus_token_action_type_quick{display: none;}
#zeus_token_action_type_new{display: none;}
#zeus_new_card_area{display: none;}
```

CSS

ゼウス発行のIPコード

```
<script>
var zeusTokenIpcode = "9999999999"; // ゼウス発行のIPコード(10桁または5桁)

function beforeSubmit() {
zeusToken.getToken(function(zeus_token_response_data) {
// ここにトークン発行後の処理を入れてください。
if (!zeus_token_response_data['result']) {
alert(zeusToken.getErrorMessage(zeus_token_response_data['error_code'])); // エラーの場合
} else {
document.form1.submit(); // フォーム送信（カード情報のかわりにトークンキーが送信されます）
}
});
}

window.onload = function() {
document.getElementById('btn_go_to_confirm_page').onclick = function () {
document.getElementById('zeus_token_action_type_quick').click();
beforeSubmit(); // フォーム送信ボタンのonclickイベントで、上記関数を呼出します。
}
};
</script>
```

JavaScript

「登録済みのカードを使う」ラジオボタンを選択状態にするため、赤字の行を追加してください

- 「zeusTokenIpcode」にIPコードが指定されなかった場合、画面上にエラーコード：E00002が出ます。

トークンキー発行（簡易版）：フォームHTMLを事業者様サイトで用意する

トークン発行

ゼウス用意のJavaScriptを利用し、事業者様で独自のHTMLを用意する方法です。

HTMLに「id="zeus_token_card_info_area"」を記載しないことで、DOM操作を迂回するため、事業者様の開発のフォームを適用することが可能となります。

各フォームのHTMLを自由に用意した例

| | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 初回： | <input type="radio"/> |
| 2回目以降： | <input type="radio"/> |
| 2回目以降CVV： | <input type="text"/> |
| Cardnumber： | <input type="text"/> |
| Month： | <input type="text" value="12"/> |
| Year： | <input type="text" value="2019"/> |
| Cardname： | <input type="text"/> |
| 初回CVV： | <input type="text"/> |
| <input type="button" value="Go"/> | |

1. [簡易版手順の2](#)を飛ばし、手順3、4のJavaScriptの読み込みと、scriptを記述します。
2. 次ページのHTMLを記述します。
3. HTMLのinputタグ、id・name属性は変更せずに、事業者様でカスタマイズください。

トークンキー発行（簡易版）：フォームHTMLを事業者様サイトで用意する

トークン発行

サンプルのHTMLとなります。

HTML

```
<form id="form1" name="form1" action="#" method="POST">
  初回 : <input type='radio' id='zeus_token_action_type_new' name="zeus_card_option" value="new"><br>
  2回目以降 : <input type='radio' id='zeus_token_action_type_quick' name="zeus_card_option" value="new"><br>
  <div id = "zeus_registerd_card_area">
    2回目以降CVV : <input type="tel" value="" id="zeus_token_card_cvv_for_registerd_card" name="zeus_token_card_cvv_for_registerd_card" size="4" maxlength="5" >
  </div>
  <div id='zeus_new_card_area'>
    Cardnumber : <input type='tel' id='zeus_token_card_number' name="zeus_token_card_number"><br>
    Month : <select id='zeus_token_card_expires_month' name="zeus_token_card_expires_month"><option value="12">12</option></select><br>
    Year : <select id='zeus_token_card_expires_year' name="zeus_token_card_expires_year"><option value="2019">2019</option></select><br>
    Cardname : <input type='text' id='zeus_token_card_name' name="zeus_token_card_name"><br>
    初回CVV : <input type='tel' id='zeus_token_card_cvv' name='zeus_token_card_cvv'><br>
  </div>
  <!-- Token発行結果に関するタグ -->
  <input type="hidden" value="" id="zeus_token_value" name="zeus_token_value">
  <input type="hidden" value="" id="zeus_token_masked_card_no" name="zeus_token_masked_card_no">
  <input type="hidden" value="" id="zeus_token_return_card_expires_month" name="zeus_token_return_card_expires_month">
  <input type="hidden" value="" id="zeus_token_return_card_expires_year" name="zeus_token_return_card_expires_year">
  <input type="hidden" value="" id="zeus_token_masked_cvv" name="zeus_token_masked_cvv">
  <input type="hidden" value="" id="zeus_token_return_card_name" name="zeus_token_return_card_name">
</form>
<!-- Token発行時のボタン -->
<button id ="btn_go_to_confirm_page">Go</button>
```

トークンキー発行（簡易版）：フォームHTMLを事業者様サイトで用意する

トークン発行

「登録済みのカードを使う」「新しいカードを使う」の選択を非表示にしたい場合はCSSによる非表示を行い、要素はHTMLに記述しておいてください。この場合、ラジオボタンは初期値で「checked」としてください。

「登録済みのカードを使う」を非表示にする（初回・毎回入力を求める場合）

Cardnumber :
Month :
Year :
Cardname :
初回CVV :

```
<!-- 初回 : -->  
<input type='radio' id='zeus_token_action_type_new' name="zeus_card_option" style="display:none" checked>  
<!-- 2回目以降 : -->  
<input type='radio' id='zeus_token_action_type_quick' name="zeus_card_option" style="display:none">  
<div id = "zeus_registerd_card_area" style="display:none">  
  2回目以降CVV : <input type="tel" value="" id="zeus_token_card_cvv_for_registerd_card"  
name="zeus_token_card_cvv_for_registerd_card" size="4" maxlength="5">  
</div>
```

HTML

「新しいカードを使う」を非表示にする（継続の場合） ※継続時にセキュリティコードを利用しない設定をされている場合、この画面は必要ありません。

2回目以降CVV :

```
<!-- 初回 : -->  
<input type='radio' id='zeus_token_action_type_new' name="zeus_card_option" style="display:none">  
<!-- 2回目以降 : -->  
<input type='radio' id='zeus_token_action_type_quick' name="zeus_card_option" style="display:none" checked>  
<div id='zeus_new_card_area' style="display:none">  
  Cardnumber : <input type="tel" id='zeus_token_card_number' name="zeus_token_card_number"><br>  
  ...  
</div>
```

CSS

初回/毎回決済


トークンキー発行（カスタマイズ版） トークン発行リクエスト仕様

トークン発行

お客様ご自身でJavaScriptを用意し、決済リクエストを送る時に必要となる「トークンキー」を取得する仕様となります。
初回の決済、もしくは毎回カード情報を登録する場合の仕様となります。

トークン発行リクエスト仕様（初回/毎回決済）

トークン発行

 ゼウス用意のJavaScriptをそのまま利用せず、独自でトークン発行を行う場合にご確認ください。

接続先

POST <https://linkpt.cardservice.co.jp/cgi-bin/token/token.cgi>

リクエスト仕様

| | |
|--------|-------|
| フォーマット | XML |
| 文字コード | UTF-8 |


トークン発行リクエストXML (初回/毎回決済)

トークン発行

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 | |
|----------------|----------|--|--|---------------|------------------|------|
| request | | | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「token」 | ○ | token | |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「newcard」 | ○ | newcard | |
| authentication | | | | ○ | | |
| | clientip | ゼウス発行のIPコード | 半角数字 5 or 10 byte | ○ | 000000000 | |
| card | | | | | | |
| | cvv | セキュリティコード ※ セキュリティコードをご利用の場合は、card > cvvのパラメータは必須となります。 また、ご利用にはゼウス側の設定が必要です。 ※ テストカード番号ご利用時は、任意の3桁、もしくは4桁の数字を送信してください。 | 半角数字 3 or 4 byte ・ VISA, MASTER, JCB, DINERSは 3桁 ・ AMEX は 4桁 | ※ | 000 | |
| | name | クレジットカード名義 | 半角英数字 半角スペース .- 50byte以下 | | TEST ZEUS | |
| | number | クレジットカード番号 | 半角数字 14~16 byte | ○ | 1234567812345678 | |
| | expires | | | | | |
| | | year | クレジットカード有効期限 (年) | 半角数字 4byte | ○ | 2025 |
| | | month | クレジットカード有効期限 (月) | 半角数字 2byte | ○ | 01 |

トークン発行リクエスト仕様（継続決済）

トークン発行

 ゼウス用意のJavaScriptをそのまま利用せず、独自でトークン発行を行う場合にご確認ください。

接続先

POST <https://linkpt.cardservice.co.jp/cgi-bin/token/token.cgi>

リクエスト仕様

| | |
|--------|-------|
| フォーマット | XML |
| 文字コード | UTF-8 |

トークン発行リクエストサンプル（初回/毎回決済）

トークン発行

XML

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="token" action="newcard">
  <authentication>
    <clientip>0000000000</clientip>
  </authentication>
  <card>
    <cvv>000</cvv>
    <number>1234567812345678</number>
    <expires>
      <year>2025</year>
      <month>01</month>
    </expires>
    <name>TEST ZEUS</name>
  </card>
</request>
```

トークン発行レスポンス仕様（初回/毎回決済）

トークン発行

トークン発行リクエストを成功するとトークンキーが発行されます。
トークンキーは決済リクエストを送信する際に必要となります。

レスポンス仕様

| | |
|--------|-------|
| フォーマット | XML |
| 文字コード | UTF-8 |

トークン発行レスポンスパラメーター（初回/毎回決済）

トークン発行

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 例(固定値) |
|----------|--------------------|---|--|------------------------|
| response | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「token」 | token |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「newcard」 | newcard |
| result | | | | |
| | status | トークンキー発行結果 「success」トークンキー発行成功 「invalid」トークンキー発行失敗 「maintenance」メンテナンス中 | 固定値「success」 固定値「invalid」 固定値「maintenance」 | success |
| | code | (失敗時) エラーコード ※「トークンキー発行エラーコード一覧」をご確認ください。 | 半角数字 8byte | 02130717 |
| | token_key | (成功時) 発行されたトークンキー | 半角英数字記号 86byte | XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX |
| | masked_cvv | (成功時) マスクされたセキュリティコード 「***」VISA,MASTER,JCB,DINERS 「****」AMEX ※セキュリティコードを利用しない場合はタグ自体が存在しません。 | 固定値「***」 固定値「****」 | *** |
| | masked_card_number | (成功時) マスクされたクレジットカード番号 | 半角数字 14~16 byte | 1234*****5678 |
| | card_expires_month | (成功時) クレジットカードの有効期限月 フォーマット: MM | 半角数字 2byte | 01 |
| | card_expires_year | (成功時) クレジットカードの有効期限年 フォーマット: YYYY | 半角数字 4byte | 2025 |
| | card_name | (成功時) クレジットカード名義 | 半角英数字 半角スペース . - 50byte以下 | TEST ZEUS |

トークン発行レスポンスサンプル（初回/毎回決済）

トークン発行

成功時

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="token" action="newcard">
  <result>
    <status>success</status>
    <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
    <masked_cvv>***</masked_cvv>
    <masked_card_number>1234*****3456</masked_card_number>
    <card_expires_month>01</card_expires_month>
    <card_expires_year>2025</card_expires_year>
    <card_name>TEST ZEUS</card_name>
  </result>
</response>
```

XML

失敗時

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="token" action="newcard">
  <result>
    <status>invalid</status>
    <code>02130717</code>
  </result>
</response>
```

XML

カードID継続決済

カスタマイズ版：トークン発行リクエスト仕様

トークン発行

お客様ご自身でJavaScriptを用意し、決済リクエストを送る時に必要となる「トークンキー」を取得する仕様となります。
カード情報を入力せず、お客様環境に保存したsendidを利用した継続決済となります。

トークン発行リクエストXML (継続決済)

トークン発行

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 |
|----------------|----------|---|--|----|-----------|
| request | | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「token」 | ○ | token |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「quick」 | ○ | quick |
| authentication | | | | | |
| | clientip | ゼウス発行のIPコード | 半角数字 5 or 10 byte | ○ | 000000000 |
| card | | | | | |
| | cvv | セキュリティコード ※ セキュリティコードをご利用の場合は、card > cvvのパラメータは必須となります。 また、ご利用にはゼウス側の設定が必要です。 ※ テストカード番号ご利用時は、任意の3桁、もしくは4桁の数字を送信してください。 | 半角数字 3 or 4 byte ・ VISA,MASTER,JCB,DINERSは 3byte ・ AMEX は 4byte | ※ | 000 |

トークン発行リクエストサンプル（継続決済）

トークン発行

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="token" action="quick">
  <authentication>
    <clientip>0000000000</clientip>
  </authentication>
  <card>
    <cvv>000</cvv>
  </card>
</request>
```

XML

トークン発行レスポンス仕様（継続決済）

トークン発行

トークン発行リクエストを成功するとトークンキーが発行されます。
トークンキーは決済リクエストを送信する際に必要となります。

レスポンス仕様

| | |
|--------|-------|
| フォーマット | XML |
| 文字コード | UTF-8 |

トークン発行レスポンスパラメーター（継続決済）

トークン発行

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 例 |
|----------|------------|--|--|----------------------------|
| response | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「token」 | token |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「quick」 | quick |
| result | | | | |
| | status | トークンキー発行結果 「success」トークンキー発行成功 「invalid」トークンキー発行失敗 「maintenance」メンテナンス中 | 固定値「success」 固定値「invalid」 固定値「maintenance」 | success |
| | code | (失敗時) エラーコード ※ 「トークンキー発行エラーコード一覧」をご確認ください。 | 半角数字 8byte | 02130717 |
| | token_key | (成功時) 発行されたトークンキー | 半角英数字記号 86byte | XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX |
| | masked_cvv | (成功時) マスクされたセキュリティコード 「***」VISA,MASTER,JCB,DINERS 「****」AMEX ※ セキュリティコードを利用しない場合はタグ自体が存在しません。 | 固定値「***」 固定値「****」 | *** |

トークン発行レスポンスサンプル（継続決済）

トークン発行

成功時

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="token" action=" quick ">
  <result>
    <status>success</status>
    <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
    <masked_cvv>***</masked_cvv>
  </result>
</response>
```

XML

失敗時

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="token" action=" quick ">
  <result>
    <status>invalid</status>
    <code>02130717</code>
  </result>
</response>
```

XML

EMV 3-Dセキュア認証～オーソリまでの導入ガイド

トークンキーの取得後、EnrolReq/Res、PaReq/Res、AuthReq/Res、PayReq/Resの導入方法となります。

EnrolReq/AuthReq/PayReq リクエスト仕様

EnrolReq/AuthReq/PayReq 共通のリクエスト仕様です。
事業者様のWebシステムよりPOST送信を行ってください。

接続先

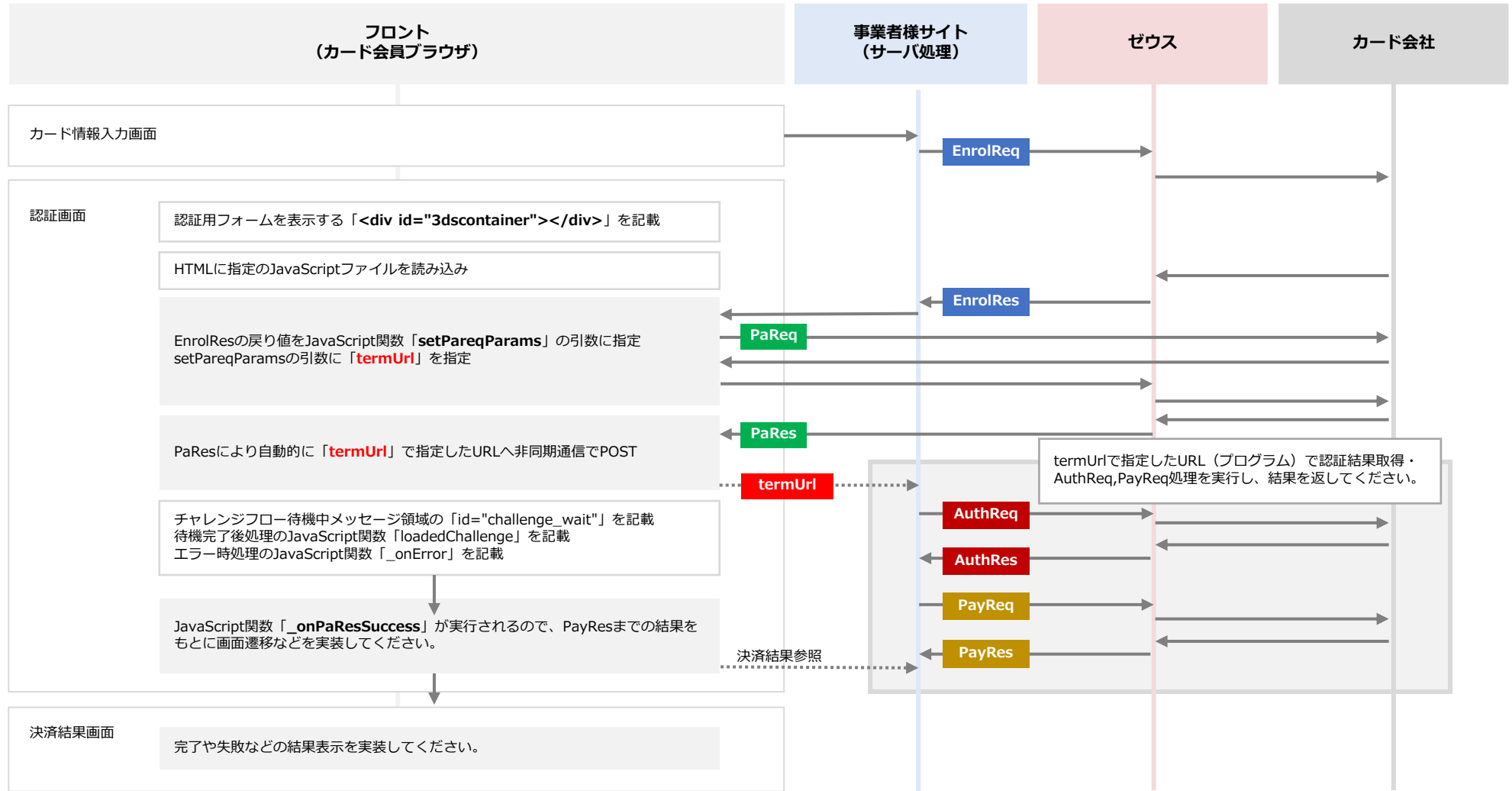
POST <https://linkpt.cardservice.co.jp/cgi-bin/secure/api.cgi>

リクエスト方法

| | |
|----------------|-----------------------------------|
| 仕様 | HTTP POSTリクエスト |
| Content-Type | application/xml もしくは text/xml |
| Content-Length | XMLデータのサイズ データサイズは最大 8192 byte まで |
| 文字コード | UTF-8 |

i EnrolReqを受けてからPayReqまでは最長60分データを保持します。60分を超えて AuthReq, PayReq が送信された場合、セッションが存在しない旨のエラーコード (result > code=02100110) が返ります。

処理フロー



導入手順

1. カード会社の認証用iframeを表示するための枠組みブロックにid属性「3dscontainer」を付与します。

```
<div id="3dscontainer"></div>
```

HTML

2. 同ページでゼウスのJavaScriptファイルを読み込みます。

```
<script type="text/javascript" src="https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cvv2.js"></script>
```

HTML

JavaScriptは「セキュリティコードのあり/なし」「トークン利用のあり/なし」で読み込むスクリプトが変わります。
実装にあわせて読み込むファイルを変更してください。

| | トークン決済あり | トークン決済なし |
|-------------|---|--|
| セキュリティコードあり | https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cvv2.js | https://linkpt.cardservice.co.jp/api/3ds2/3ds-web-wrapper.js |
| セキュリティコードなし | https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token2.js | https://linkpt.cardservice.co.jp/api/3ds2/3ds-web-wrapper.js |

3. EnrolResから返却された値をJavaScriptの「setPareqParams」関数の引数に指定して実行してください。

```
// ~各種EnrolResの値を取得する処理  
setPareqParams(md,paReq,termUrl,threeDSMethod,iframeUrl);
```

JavaScript

値の詳細は「PaReq」のページを参照してください。

4. PaRes受信後の画面側操作メソッド「_onPaResSuccess」を記載してください。

```
function _onPaResSuccess(data) {  
    //加盟店実装に合わせて、画面の動きを実装してください。  
}
```

JavaScript

引数「data」には「termUrl」で指定したURLのレスポンス内容が入ります。

5. setPareqParamsのエラー時に実行されるメソッド「_onError」を記載してください。

```
function _onError(error) {  
    //エラーが起きた時の処理を実装してください。  
}
```

JavaScript

引数「error」にはオブジェクトでエラー内容が入ります。

| 返却メッセージサンプル | エラー説明 |
|--|-----------------------------|
| " {"message": "{status} PaReq 処理エラー" } " | PaReqにて何らかのエラーが発生しました。 |
| " {"message": "{status} PaRes 処理エラー" } " | PaReqにて何らかのエラーが発生しました。 |
| " {"message": "追加認証要求URLがありません。" } " | カード会社からチャレンジURLが返却されませんでした。 |

{status} にはHTTPのステータスコードが返却されます。想定外のエラーの場合には「0」が返却されます。

6. チャレンジフローの待機時間中に表示するメッセージブロックにid属性「challenge_wait」を付与します。

```
<div id="challenge_wait">
  <!-- 「しばらくお待ち下さい」のメッセージなど -->
</div>
```

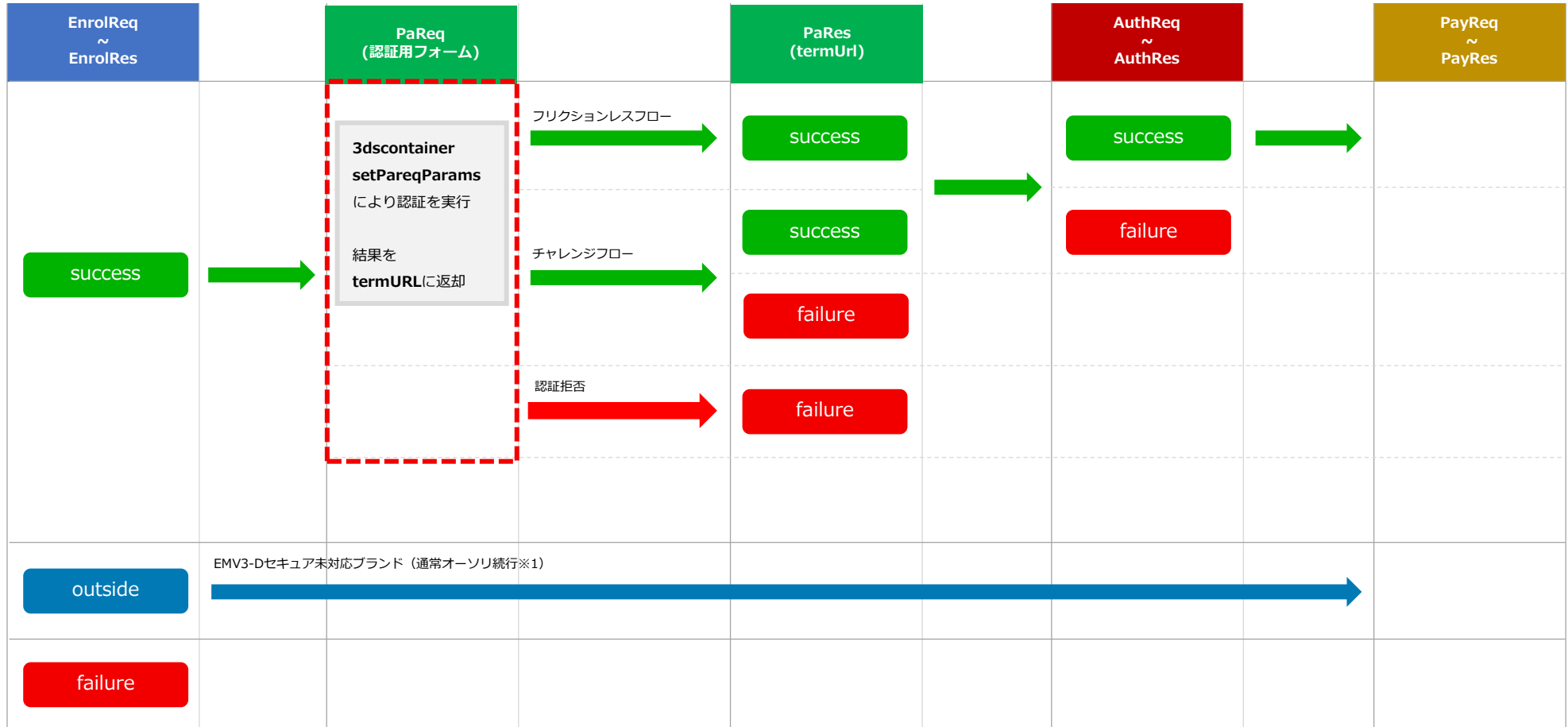
HTML

認証画面が表示された時に「loadedChallenge」メソッドが実行されるため、上記の「challenge_wait」ブロックを非表示にする等の処理を行ってください。

```
function loadedChallenge() {
  var div_waiter;
  if ( div_waiter = document.querySelector("div[id='challenge_wait']") ) {
    div_waiter.style.display = 'none';
  }
}
```

JavaScript

statusによる分岐フロー



※1. 通常オーソリ続行

EMV 3-Dセキュア未対応ブランドの場合、弊社システム設定によってオーソリ処理 (PayReq) を続行できます。
ただし、チャージバックリスクは加盟店様のご負担になります。

EMV 3-Dセキュア認証判定仕様

EnrolReq

EnrolRes

初回の決済、もしくは毎回カード情報を登録する場合のEMV 3-Dセキュア認証判定リクエスト仕様となります。


支払方法の指定について

EnrolReq

リクエストする「支払方法」の値は以下をご指定ください。

分割はカードブランドにより指定できる値が異なりますので、以下をご利用ください。

| 支払方法 | 指定値 | VISA / MASTER / JCB | DINERS | AMEX |
|-------------|---|---------------------|--------|------|
| 一括払い | 「01」 | ○ | ○ | ○ |
| 分割払い 3回～24回 | 「03」 「05」 「06」 「10」 「12」 「15」 「18」 「20」 「24」 | ○ | × | ○ |
| リボルビング払い | 「99」 | ○ | ○ | ○ |
| 分割払い 2回 | 「02」 | ○ | ○ | × |
| ボーナス一括払い | 「B1」 | ○ | ○ | ○ |

 加盟店の契約状況によって利用できる支払い回数は異なります。詳しくはゼウス営業担当までお問い合わせください。

初回/毎回決済

EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML仕様

EnrolReq

初回の決済、もしくは毎回カード情報を登録する場合のEMV 3-Dセキュア認証判定リクエスト仕様となります。

EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML (初回/毎回決済)

EnrolReq

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 |
|----------------|---------|--------------------------|------------------------|----|-------------------------|
| request | | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「secure_link_3d」 | ○ | secure_link_3d |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「enroll」 | ○ | enroll |
| authentication | | | | | |
| clientip | | ゼウス発行のIPコード | 半角数字 5 or 10 byte以下 | ○ | 000000000 |
| key | | ゼウス発行の認証キー | 半角英数字 40byte | ○ | 1AAABBBCCDDDEEEFFGGGHHH |
| token_key | | トークン発行レスポンスで発行されたトークンキー | 半角英数記号 86byte | ○ | XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX |
| payment | | | | | |
| amount | | 決済金額 与信の場合「0」を指定 | 半角数字 7byte以下 | ○ | 1000 |
| count | | 支払方法 ※「支払方法の指定について」参照 | 半角英数字 2byte | ○ | 01 |

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 |
|---------------|------------|--|--|----|-------------------------|
| request | | | | | |
| user | | | | | |
| telno | | ユーザーの電話番号 カードID継続決済で検索キーとして利用しない場合は省略可能です。 省略の際は、弊社電話番号（0334989030）が設定されますのでご注意ください。 | 半角数字 byte数は※1参照 | ○ | 01234567890 |
| | validation | ユーザーの電話番号(user>telno)の桁数指定 ※1 「strict」の場合0からはじまる9-11byte（日本国内の電話番号に限定） 「permissive」の場合7-32byte（日本・海外両方の電話番号を使用可能） ※省略時は「strict」を使用 | 固定値「strict」 固定値「permissive」 | | strict |
| email | | 決済完了メール送信先のユーザメールアドレス | 半角英数字 !#\$%&*+/-/?^_`{ }~.@ 50byte以下 | ○ | xxxxxx@sbi-finsol.co.jp |
| | language | 決済完了メールで使用する言語 「japanese」日本語 「english」英語 ※省略時は「japanese」を使用 | 固定値「japanese」 固定値「english」 | | japanese |
| uniq_key | | | | | |
| sendid | | カードID継続決済をご利用の場合： カード登録情報検索キーとして利用する場合、必須となります。※ 他のユーザと重複しない、カードごとのユニークな値を指定してください。 カードID継続決済を利用しない場合： 売上管理画面で確認可能な文字列としてフリーパラメータとしてご利用いただけます。 | 半角英数字、半角スペース . % + - _ 25byte以下 | ※ | CARD00001 |
| sendpoint | | 売上管理画面で確認可能な文字列としてフリーパラメータとしてご利用いただけます。 | 半角英数字、半角スペース . % + - _ 50byte以下 | | TEST |
| use_3ds2_flag | | EMV 3-Dセキュア認証利用フラグ | 固定値「1」 | ○ | 1 |

※ telno,emailにダミー値（固定値）を利用する場合は、必ず営業担当までご相談ください。ダミー値がゼウスのセキュリティシステムに登録されると以降の決済が全て失敗になる恐れがございます。

EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストサンプル (初回/毎回決済)

EnrolReq

XML

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="enroll">
  <authentication>
    <clientip>9999999999</clientip>
    <key>1AAABBBCCDDDEEEFFGGGHHH</key>
  </authentication>
  <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
  <payment>
    <amount>1000</amount>
    <count>01</count>
  </payment>
  <user>
    <telno validation="strict">01234567890</telno>
    <email language="japanese">xxxxxx@sbi-finsol.co.jp</email>
  </user>
  <uniq_key>
    <sendid>1234567890abcdefghij</sendid>
    <sendpoint>1234567890abcdefghij</sendpoint>
  </uniq_key>
  <use_3ds2_flag>1</use_3ds2_flag>
</request>
```

カードID継続決済

EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML仕様

EnrolReq

カード情報を入力せず、お客様環境に保存したsendidを利用する場合のEMV 3-Dセキュア認証判定リクエスト仕様となります。
登録済みのカード名義情報の更新も可能です。

EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML (カードID継続決済)

EnrolReq

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 |
|----------------|----------|---|------------------------------------|----|---|
| request | | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「secure_link_3d」 | ○ | secure_link_3d |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「enroll」 | ○ | enroll |
| authentication | | | | | |
| | clientip | ゼウス発行のIPコード | 半角数字 5 or 10 byte以下 | ○ | 000000000 |
| | key | ゼウス発行の認証キー | 半角英数字 40byte | ○ | 1AAABBBCCDDDEEFFGGGHHH |
| card | | | | | |
| | history | | | | |
| | action | ユーザへの決済完了メール送信有無 ※「send_email」が指定されていればメールを送り、無ければメールを送らない | 固定値「send_email」 | | send_email |
| | key | カード情報検索条件 1.sendidで検索の場合は「sendid」を指定 2.sendidとtelnoで検索の場合は「sendid」と「telno」を指定 ※「telno」だけの指定は行わないでください。 | 固定値「sendid」 固定値「sendid」と「telno」 | ○ | sendid ※2の場合の指定 <key>telno</key> <key>sendid</key> |
| | new_name | 更新するクレジットカード名義 ※初回決済を行ったカード情報のクレジットカード名義を更新する場合に指定 | 半角英数字 半角スペース . - 50byte以下 | | TEST ZEUS |
| token_key | | トークン発行レスポンスで発行されたトークンキー ※セキュリティコードを利用しない場合は省略可能 | 半角英数字記号 86byte | | XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX |

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 |
|---------------|------------|--|--|----|-------------------------|
| payment | | | | | |
| Amount | | 決済金額 ※与信の場合「0」を指定 | 半角数字 7byte以下 | ○ | 1000 |
| count | | 支払方法 ※「支払方法の指定について」参照 | 半角英数字 2byte | ○ | 01 |
| user | | | | | |
| telno | | ユーザーの電話番号 card>history>keyで「sendid」と「telno」を指定した場合、当パラメータはカード情報検索キーとして使用 ※キーとして使用しない場合は、ダミー値を指定 | 半角数字 byte数は※1参照 | ○ | 01234567890 |
| | validation | ユーザーの電話番号(user>telno)の桁数指定 ※1 「strict」の場合0からはじまる9-11byte（日本国内の電話番号に限定） 「permissive」の場合7-32byte（日本・海外両方の電話番号を使用可能） ※省略時は「strict」を使用 | 固定値「strict」 固定値「permissive」 | | strict |
| email | | 決済完了メール送信先のユーザメールアドレス ・ card>history.actionに「send_email」が設定され、かつ当パラメータに値が設定されていれば 設定されたアドレス にメールを送信 ・ card>history.actionに「send_email」が設定され、かつ当パラメータに値が設定されていなければ ゼウスで保持しているアドレス にメールを送信 | 半角英数字 !#\$%&*+./=?^_`{ }~.@ 50byte以下 | | xxxxxx@sbi-finsol.co.jp |
| | language | 決済完了メールで使用する言語 「japanese」日本語 「english」英語 ※省略時は「japanese」を使用 | 固定値「japanese」 固定値「english」 | | japanese |
| uniq_key | | | | | |
| sendid | | カードID カード情報検索キーとして使用 | 半角英数字、半角スペース . % + - _ 25byte以下 | ○ | CARD00001 |
| sendpoint | | フリーパラメータ | 半角英数字、半角スペース . % + - _ 50byte以下 | | TEST |
| use_3ds2_flag | | EMV 3-Dセキュア認証利用フラグ | 固定値「1」 | ○ | 1 |

EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストサンプル（継続決済）

EnrolReq

XML

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="enroll">
  <authentication>
    <clientip>0000000000</clientip>
    <key>1AAABBBCCDDDEEEFFGGGHHH</key>
  </authentication>
  <card>
    <history action="send_email">
      <key>telno</key>
      <key>sendid</key>
    </history>
    <new_name></new_name>
  </card>
  <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
  <payment>
    <amount>1000</amount>
    <count>01</count>
  </payment>
  <user>
    <telno validation="strict">01234567890</telno>
    <email language="japanese">xxxxxx@sbi-finsol.co.jp</email>
  </user>
  <uniq_key>
    <sendid>CARD00001</sendid>
    <sendpoint>TEST</sendpoint>
  </uniq_key>
  <use_3ds2_flag>1</use_3ds2_flag>
</request>
```

リスクベース認証用追加パラメータ

EnrolReq

本章では、リスクベース認証を行うためのパラメータの送信方法について記載しております。

※ EMV 3-D セキュアでは、リスクベース認証が必須化されています。

リスクベース認証とは、不正購入防止の観点から本人認証強化のために、カード会社によって行われる当該取引における不正度合いの評価を指します。

ECサイト等で買い物を行う際、利用者から提供される個人情報や、利用者が決済に用いるパソコンやスマートフォンなどのデバイスから得られる情報などのデータを活用して、その購入が利用者本人のものであるかどうかを数値化して評価します。

※ 個人情報の利用目的と第三者提供に関する表明と同意の取得が必要となるため、[個人情報保護の観点で必要な対応](#)をご参照ください。

リスクベース認証用追加パラメータ（カード所有者情報）

EnrolReq

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|------------------|--|----|------------------------|
| request | | | |
| cardHolderInfo | カード所有者情報を括るタグ | | |
| addrMatch | カード会員(ユーザー)の配送先住所とカード会員(ユーザー)の請求先住所が同じか否かを示します。 | | 固定値 Y、N |
| billAddrCity | カード会員(ユーザー)の請求先住所の都市。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| billAddrCountry | カード会員(ユーザー)の請求先住所の国コード。 ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840)。 カード会員(ユーザー)の請求先住所の州または都道府県 (billAddrState) が存在する場合は必須です。 | | 半角数字 3byte |
| billAddrLine1 | カード会員(ユーザー)の請求先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の1行目。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| billAddrLine2 | カード会員(ユーザー)の請求先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の2行目。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| billAddrLine3 | カード会員(ユーザー)の請求先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の3行目。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| billAddrPostCode | カード会員(ユーザー)の請求先住所のZIPコードまたはその他の郵便番号。 | | 半角数字、ハイフン 50byte以下 |
| billAddrState | カード会員(ユーザー)の請求先住所の州または都道府県。 このフィールドにはISO 3166-2で定義されたcountry subdivision codeを設定していただく必要がございます。 billAddrCountryで指定した国コードに存在しないコード値を指定した場合はエラーとなるのでご注意ください ※3166-2コード例 https://www.iso.org/obp/ui/#iso:code:3166:JP https://www.iso.org/obp/ui/#iso:code:3166:US 設定の際には、文頭のJP-,US-などを除いた値をご利用ください。 ※設定例) ・ billAddrCountry が 392(日本) の場合、 東京→13、神奈川→14 ・ billAddrCountry が 840(アメリカ) の場合、 ワシントン→WA、ニューヨーク→NY | | 半角数字 3byte以下 |

| パラメータ名 | 説明 | 必須 (※1) | 属性 |
|----------------|--|------------|--|
| cardholderName | カード会員(ユーザー)の名前。 | ○ | 2~45byte 半角英数字 半角スペース ,(ピリオド) - (ハイフン) |
| email | カード会員(ユーザー)が入力した、またはEMV 3-Dセキュアリクエストのファイルに保存されている、アカウントに関連付けられた電子メールアドレス。 RFC5322に準拠されたメールアドレスを設定していただく必要がございます。 準拠されていないメールアドレスの場合は認証失敗となります。 https://datatracker.ietf.org/doc/html/rfc5322 | ※2 | 254byte以下 |
| homePhone | 当該項目を利用する場合は両方の値を設定する必要があります ・ homePhone > cc ・ homePhone > subscriber | ※3 | |
| cc | カード会員(ユーザー)の自宅の電話番号の国コード ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156) | | 半角数字 3byte |
| subscriber | カード会員(ユーザー)の自宅の電話番号 | | 半角数字 15byte以下 |
| mobilePhone | 当該項目を利用する場合は両方の値を設定する必要があります ・ mobilePhone > cc ・ mobilePhone > subscriber | ※3 | |
| cc | カード会員(ユーザー)の携帯電話番号の国コード ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156) | | 半角数字 3byte |
| subscriber | カード会員(ユーザー)の携帯電話番号 | | 半角数字 15byte以下 |
| workPhone | 当該項目を利用する場合は両方に値を設定する必要があります ・ workPhone > cc ・ workPhone > subscriber | ※3 | |
| cc | カード会員(ユーザー)の職場の電話番号の国コード ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156) | | 半角数字 3byte |
| subscriber | カード会員(ユーザー)の職場の電話番号 | | 半角数字 15byte以下 |

- ※1. 必須項目について、国際カードブランドの規定により、リスクベース認証用パラメータの一部が必須化予定となっております。
現時点でゼウスでは必須チェックを実施しておりません。
- ※2. 電話番号 (homePhone、mobilePhone、workPhoneいずれか1つ) が設定されていない場合は必須。
- ※3. email が設定されていない場合は、homePhone、mobilePhone、workPhoneいずれか1つが必須。
国コード"cc"については、カード会員(ユーザー)の住所情報や国際電話番号(+81)などからご判断ください。

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|------------------|--|----|------------------------|
| shipAddrCity | 指定された出荷先住所の都市部。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| shipAddrCountry | 指定された出荷先住所の国コード。 ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国(156) この購入に使用されているカードに関連付けられた出荷先住所の州または都道府県 (shipAddrState) が存在する場合は必須です。 | | 半角数字 3byte |
| shipAddrLine1 | 指定された出荷先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の1行目。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| shipAddrLine2 | 指定された出荷先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の2行目。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| shipAddrLine3 | 指定された出荷先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の3行目。 | | 半角英数字、全角文字 50byte以下 |
| shipAddrPostCode | 指定された出荷先住所のZIPコードまたはその他の郵便番号。 | | 半角数字、ハイフン 50byte以下 |
| shipAddrState | この購入に使用されているカードに関連付けられた出荷先住所の州または都道府県。 このフィールドにはISO 3166-2で定義されたcountry subdivision codeを設定していただく必要があります。 shipAddrCountryで指定した国コードに存在しないコード値を指定した場合はエラーとなるのでご注意ください ※3166-2コード例 https://www.iso.org/obp/ui/#iso:code:3166:JP https://www.iso.org/obp/ui/#iso:code:3166:US 設定の際には、文頭のJP-,US-などを除いた値をご利用ください。 ※設定例) ・shipAddrCountry が 392(日本) の場合、 東京→13、神奈川→14 ・shipAddrCountry が 840(アメリカ) の場合、 ワシントン→WA、ニューヨーク→NY | | 半角数字 3byte |

リスクベース認証用追加パラメータ（アカウント情報）

EnrolReq

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|------------------|--|----|------------------------|
| acctInfo | アカウント情報を括るタグ | | |
| chAccAgeInd | カード会員(ユーザー)が加盟店サイトのアカウントを保有している期間。 01 = アカウントなし (ゲストチェックアウト) 02 = この取引中にアカウントが作成された 03 = 30日未満 04 = 30～60日 05 = 60日を超える期間 | | 半角数字 2byte |
| chAccChange | カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントが最後に変更された日付。変更の内容には、請求先住所または出荷先住所の変更、新しい決済口座または新しいユーザーの追加が含まれます。 | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |
| chAccChangeInd | カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウント情報が最後に変更されてからの経過期間。変更の内容には、請求先住所または出荷先住所の変更、新しい決済口座または新しいユーザーの追加が含まれます。 01 = この取引中に変更された 02 = 30日未満 03 = 30～60日 04 = 60日を超える期間 | | 半角数字 2byte |
| chAccDate | カード会員(ユーザー)が加盟店サイトのアカウントを開設した日付。 | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |
| chAccPwChange | カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントでパスワードが変更されたか、アカウントがリセットされた日付。 | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |
| chAccPwChangeInd | カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントでパスワードが変更されてから、またはアカウントがリセットされてからの経過期間を示します。 01 = 変更なし 02 = この取引中に変更された 03 = 30日未満 04 = 30～60日 05 = 60日を超える期間 | | 半角数字 2byte |

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|-----------------------|--|----|------------------------|
| nbPurchaseAccount | 過去6ヶ月間にこのカード会員(ユーザー)アカウントで購入が行われた回数。 | | 半角数字 4byte以下 |
| paymentAccAge | カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントに決済口座が登録された日付。 | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |
| paymentAccInd | カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントに決済口座が登録されてからの経過期間を示します。 01 = アカウントなし (ゲストチェックアウト) 02 = この取引中 03 = 30日未満 04 = 30~60日 05 = 60日を超える期間 | | 半角数字 2byte |
| provisionAttemptsDay | 過去24時間に行われたカード追加の試行回数。 | | 半角数字 3byte以下 |
| shipAddressUsage | この取引で使用される出荷先住所が加盟店で最初に使用された日付。 | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |
| shipAddressUsageInd | この取引で使用される出荷先住所が加盟店で最初に使用された時期を示します。 01 = この取引 02 = 30日未満 03 = 30~60日 04 = 60日を超える期間 | | 半角数字 2byte |
| shipNameIndicator | アカウントのカード会員(ユーザー)名がこの取引で使用される出荷先名と同じかどうかを示します。 01 = アカウント名と出荷先名が同じ 02 = アカウント名と出荷先名が異なる | | 半角数字 2byte |
| suspiciousAccActivity | 加盟店がカード会員(ユーザー)アカウントで不審な行動 (過去の不正行為を含む) を発見したかどうかを示します。 01 = 不審な行動は見られなかった 02 = 不審な行動が見られた | | 半角数字 2byte |
| txnActivityDay | 過去24時間にこのカード会員(ユーザー)アカウントで、すべての決済口座を利用して行われた加盟店との (成功したおよび中止された) 取引の回数。 | | 半角数字 3byte以下 |
| txnActivityYear | 前年にこのカード会員(ユーザー)アカウントで、すべての決済口座を利用して行われた加盟店との (成功したおよび中止された) 取引の回数。 | | 半角数字 3byte以下 |

リスクベース認証用追加パラメータ（不正リスクレベル評価）

EnrolReq

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|-----------------------|--|----|------------------------|
| merchantRiskIndicator | 不正リスクレベル評価を括るタグ | | |
| deliveryEmailAddress | 電子デリバリーの場合は、商品を納品したときの納品先電子メールアドレス。 | | 半角英数字記号 256byte以下 |
| deliveryTimeframe | 商品納品時間枠を示します。 01 = 電子デリバリー 02 = 当日出荷 03 = 翌日出荷 04 = 2日目以降の出荷 | | 半角数字 2byte |
| giftCardAmount | プリペイドカードまたはギフトカードの購入の場合は、プリペイドカードまたはギフトカードの総購入金額の小数点以上の値（たとえば123.45ドルは123になります）。 | | 半角数字 15byte以下 |
| giftCardCount | プリペイドカードまたはギフトカードの購入の場合は、購入されたプリペイドカードまたはギフトカード / コードの総数。 | | 半角数字 2byte |
| giftCardCurr | プリペイドカードまたはギフトカードの場合は、ISO 4217で定義されている通貨コード。 例：日本円（392）米ドル（840）人民元（156） ※一部該当しないコードもございます。 ISO 4217で定義されている通貨コード。 | | 半角数字 3byte |
| preOrderDate | 先行予約購入の場合は、商品の発売予定日。 | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |
| preOrderPurchaseInd | カード会員(ユーザー)が将来発売またはリリースされる商品を注文しているかどうかを示します。 01 = 販売されている商品 02 = 将来発売される商品 | | 半角数字 2byte |
| reorderItemsInd | カード会員(ユーザー)が以前購入した商品を再び注文しているかどうかを示します。 01 = 初めての注文 02 = 再注文 | | 半角数字 2byte |

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|---------------|--|----|---------------|
| shipIndicator | 選択されている取引の出荷方法を示します。 01 = カード会員(ユーザー)の請求先住所に出荷する 02 = 加盟店のファイルに保存されている別の確認済み住所に出荷する 03 = カード会員(ユーザー)の請求先住所と異なる住所に出荷する 04 = "店舗へ出荷" / 近所の店舗での受け取り (店舗の住所は出荷先住所フィールドに入力される) 05 = デジタル商品 (オンラインサービス、電子ギフトカードおよび償還コードを含む) 06 = 出荷されない旅行およびイベントのチケット 07 = その他 (たとえば、ゲーム、出荷されないデジタルサービス、電子メディアの購読料など) | | 半角数字 2byte |

リスクベース認証用追加パラメータ（その他のパラメータ）

EnrolReq

| パラメータ名 | 説明 | 必須 | 属性 |
|-----------------|---|----|------------------------|
| recurringExpiry | 定期的な支払いにおいてこの日付以降は承認されなくなる日付。 YYYYMMDD | | 半角数字 YYYYMMDD 8byte |

リスクベース認証用追加パラメータ付きのリクエストサンプル

EnrolReq

EnrolReq本体部分

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="enroll">
  <authentication>
    <clientip></clientip>
    <key>1AAABBBCCDDDEEEFFFGGGHHH</key>
  </authentication>
  <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
  <payment>
    <amount>1000</amount>
    <count>01</count>
  </payment>
  <user>
    <telno validation="strict">01234567890</telno>
    <email language="japanese">xxxxxx@sbi-finsol.co.jp</email>
  </user>
  <uniq_key>
    <sendid>CARD00001</sendid>
    <sendpoint>TEST</sendpoint>
  </uniq_key>
  <use_3ds2_flag>1</use_3ds2_flag>
```

XML

[次ページへ続く](#)

※ <request>タグを閉じずに<use_3ds2_flag>と同階層で続けて記述してください。

カード所有者情報

前ページから続き

XML

```
<cardHolderInfo>
  <addrMatch>Y</addrMatch>
  <billAddrCity>Bill_City_Name</billAddrCity>
  <billAddrCountry>840</billAddrCountry>
  <billAddrLine1>Bill Line 1</billAddrLine1>
  <billAddrLine2>Bill あどれす Line 2</billAddrLine2>
  <billAddrLine3>Bill アドレス Line 3</billAddrLine3>
  <billAddrPostCode>123-4567</billAddrPostCode>
  <billAddrState>CO</billAddrState>
  <cardholderName>Cardholder Name</cardholderName>
  <email>example@example.com</email>
  <homePhone>
    <cc>123</cc>
    <subscriber>123456789</subscriber>
  </homePhone>
  <mobilePhone>
    <cc>456</cc>
    <subscriber>456789012</subscriber>
  </mobilePhone>
  <shipAddrCity>Ship City Name</shipAddrCity>
  <shipAddrCountry>840</shipAddrCountry>
  <shipAddrLine1>Ship Address Line 1</shipAddrLine1>
  <shipAddrLine2>Ship Address Line 2</shipAddrLine2>
  <shipAddrLine3>Ship Address Line 3</shipAddrLine3>
  <shipAddrPostCode>809-6523</shipAddrPostCode>
  <shipAddrState>CO</shipAddrState>
  <workPhone>
    <cc>789</cc>
    <subscriber>345678901</subscriber>
  </workPhone>
</cardHolderInfo>
```

次ページへ続く

アカウント情報

前ページから続き

XML

```
<acctInfo>
  <chAccAgeInd>03</chAccAgeInd>
  <chAccChange>20190712</chAccChange>
  <chAccChangeInd>04</chAccChangeInd>
  <chAccDate>20140328</chAccDate>
  <chAccPwChange>20170328</chAccPwChange>
  <chAccPwChangeInd>02</chAccPwChangeInd>
  <nbPurchaseAccount>11</nbPurchaseAccount>
  <paymentAccAge>20160910</paymentAccAge>
  <paymentAccInd>04</paymentAccInd>
  <provisionAttemptsDay>3</provisionAttemptsDay>
  <shipAddressUsage>20160714</shipAddressUsage>
  <shipAddressUsageInd>04</shipAddressUsageInd>
  <shipNameIndicator>02</shipNameIndicator>
  <suspiciousAccActivity>01</suspiciousAccActivity>
  <txnActivityDay>1</txnActivityDay>
  <txnActivityYear>21</txnActivityYear>
</acctInfo>
```

次ページへ続く

不正リスクレベル評価・その他のパラメータ

前ページから続き

XML

```
<merchantRiskIndicator>
  <deliveryEmailAddress>deliver@email.com</deliveryEmailAddress>
  <deliveryTimeframe>01</deliveryTimeframe>
  <giftCardAmount>337</giftCardAmount>
  <giftCardCount>02</giftCardCount>
  <giftCardCurr>780</giftCardCurr>
  <preOrderDate>20201201</preOrderDate>
  <preOrderPurchaseInd>02</preOrderPurchaseInd>
  <reorderItemsInd>01</reorderItemsInd>
  <shipIndicator>02</shipIndicator>
</merchantRiskIndicator>
<recurringExpiry>20180131</recurringExpiry>
```

下へ続く

全体の閉じタグ

上の続き

XML

```
</request>
```

EMV 3-Dセキュア認証レスポンス仕様

EMV 3-Dセキュア認証のレスポンス仕様となります。

認証要求結果と本人認証URLをお返しします。

EMV 3-Dセキュア認証レスポンス仕様

EnrolRes

| XML要素 | XML属性 | 説明 | | 属性 |
|--------------|---------|--|--|--|
| response | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | | 固定値「secure_link_3d」 |
| | action | ゼウス指定の文字列 | | 固定値「enroll」 |
| result | | | | |
| status | | 「success」 認証成功 | 認証成功ですので、PaReqへお進めてください | 固定値「success」 固定値「outside」 固定値「failure」 固定値「invalid」 固定値「maintenance」 |
| | | 「outside」 EMV3-Dセキュア未対応ブランド (通常オーソリ続行) | EMV3-Dセキュア未対応ブランドの場合、弊社システム設定によってオーソリ処理 (PayReq) を続行できます。 ただし、チャージバックリスクは加盟店様のご負担になります。 | |
| | | 「failure」 認証拒否 | カード会社により、認証拒否となりましたので、決済失敗画面をご表示ください。 | |
| | | 「invalid」 入力内容エラー | 入力内容エラーとなりましたので、決済失敗画面をご表示ください | |
| | | 「maintenance」 ゼウスメンテナンス時 | ゼウスメンテナンス時となりますので、決済失敗画面をご表示ください。 | |
| code | | エラーコード ※「コード一覧」をご確認ください。 | 半角英数字 10byte以下 | |
| xid | | トランザクションの一意キー | | 半角英数字 86byte |
| threeDS2flag | | カードの認証種別 | | 固定値「1」 |
| iframeUrl | | インターネットブラウザが情報収集用URL URLエンコードされた状態のURLになります。そのままPaReqでフロントに渡してください。フロント側のJavaScriptでデコードを行い利用します。 | | 半角英数記号 |

EMV 3-Dセキュア認証レスポンスサンプル

EnrolRes

XML

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="secure_link_3d" action="enroll">
  <result>
    <status>success</status>
    <code>001</code>
  </result>
  <xid>ABCDEFabcdef1234567890</xid>
  <threeDS2flag>1</threeDS2flag>
  <iframeUrl>https://foo/bar/</iframeUrl>
</response>
```

EMV 3-Dセキュア リスク判定～認証仕様

PaReq

PaRes

EMV 3-Dセキュア認証判定処理（EnrolRes）からの後続処理として、リスク判定と認証を行います。

EMV 3-Dセキュア リスク判定～認証リクエスト仕様

PaReq

EnrolResから受け取ったパラメータを引数として、JavaScript関数「setPareqParams」を記載してください。
この関数は弊社JavaScriptファイルから実行されます。

```
// ~各種EnrolResの値を取得する処理  
setPareqParams(md,paReq,termUrl,threeDSMethod,iframeUrl);
```

JavaScript

| 順番 | 引数 | 設定値 |
|----|---------------|--|
| 1 | md | EnrolResで取得した「response > xid」 |
| 2 | paReq | 固定値「PaReq」 |
| 3 | termUrl | 認証結果を返す URL(加盟店で自由に設定) TermUrl に加盟店発行のセッションキーを含める事ができます |
| 4 | threeDSMethod | 固定値「2」 |
| 5 | iframeUrl | EnrolResで取得した「response > iframeUrl」 |

※ 旧提供システムのPaReqに該当する処理のため、フロントへのレスポンスではありますが、PaReqという名称を引き継いでおります。

EMV 3-Dセキュア リスク判定～認証レスポンス仕様

PaRes

PaReqの「termUrl」に指定したURLに対して弊社JavaScriptで非同期通信が行われます。
以下パラメーターが送信されるため、termUrlで指定したプログラムで後続処理を実行してください。

リクエスト方法

| | |
|--------------|------------------|
| 接続先 | termUrl で指定したURL |
| 通信プロトコル | HTTPS |
| Content-Type | application/json |

| パラメーター | 内容 | |
|--------|----------------------------------|--|
| MD | PaReqの取得したパラメーター「md」 | |
| PaRes | 認証の結果コード 「Y」 認証成功 「N」 認証拒否 | |
| status | 「success」 認証成功 | 認証成功ですので、AuthReqへ進めてください。 |
| | 「failure」 認証拒否 | カード会社により、認証拒否となりましたので、決済失敗画面をご表示ください。AuthReqには進まず、処理を終了してください。 |
| | 「invalid」 入力内容エラー | 入力内容エラーとなりましたので、決済失敗画面をご表示ください。AuthReqには進まず、処理を終了してください。 |
| | 「maintenance」 エラー発生 | ゼウスメンテナンス時となりますので、決済失敗画面をご表示ください。AuthReqには進まず、処理を終了してください。 |

認証結果取得仕様

AuthReq

AuthRes

PaReqによる認証結果を受け取るにはAuthReqとして送信いただくと、AuthResとしてEMV 3-Dセキュア認証結果をお返しします。
PaResのstatus値がsuccessの場合のみ、AuthReqを送信してください。

認証結果取得レスポンスXML

AuthRes

| XML要素 | XML属性 | 説明 | | 属性 | |
|----------|---------|-----------------------------|-------------------------|--------------------------------------|--|
| response | | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | | 固定値「secure_link_3d」 | |
| | action | ゼウス指定の文字列 | | 固定値「authentication」 | |
| result | | | | | |
| | status | | 「success」成功 | 認証成功ですので、PayReqに進んでください | 固定値「success」 固定値「failure」 固定値「invalid」 固定値「maintenance」 |
| | | | 「failure」失敗 | カード会社により、認証拒否となりましたので、決済失敗画面をご表示ください | |
| | | | 「invalid」入力内容エラー | 入力内容エラーとなりましたので、決済失敗画面をご表示ください | |
| | | | 「maintenance」ゼウスメンテナンス時 | ゼウスメンテナンス時となりますので、決済失敗画面をご表示ください | |
| code | | エラーコード ※「コード一覧」をご確認ください。 | 半角英数字 10byte以下 | | |

XMLサンプル

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="authentication">
  <result>
    <status>success</status>
    <code>002</code>
  </result>
</request>
```

XML

オーソリ処理仕様

PayReq

PayRes

オーソリ（与信照会）を行い、決済を実行する仕様となります。

オーソリ処理リクエストXML

PayReq

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 | 必須 | 例 |
|----------------------|---------|--|---------------------|----|------------------------|
| request | | | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「secure_link_3d」 | ○ | secure_link_3d |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「payment」 | ○ | payment |
| xid | | 本人認証結果 (PaRes) のパラメータ「MD」 | 半角英数記号 | ○ | ABCDEFabcdef1234567890 |
| print_am | | <p>「yes」を設定した場合、PayResに以下のパラメータが追加されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・承認番号 ・伝票番号 ・加盟店番号 <p>※当パラメータによる値の取得は、業務代行契約(加盟店とカード会社がゼウスを介さず直接加盟店契約)の場合のみ可能です。</p> | 固定値「yes」 | | yes |
| print_addition_value | | <p>「yes」を設定した場合、PayResに以下のパラメータが追加されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・sendid ・sendpoint ・仕向け先カード会社コード ・支払回数 ・カードブランド (V/M/J/A/D/I/P/T) | 固定値「yes」 | | yes |

オーソリ処理リクエストXMLサンプル

PayReq

XML

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="payment">
  <xid>ABCDEFabcdef1234567890</xid>
  <print_am>yes</print_am>
  <print_addition_value>yes</print_addition_value>
</request>
```

オーソリ処理レスポンスXML

PayRes

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 |
|--------------|---------|--|--|
| response | | | |
| | service | ゼウス指定の文字列 | 固定値「secure_link_3d」 |
| | action | ゼウス指定の文字列 | 固定値「payment」 |
| result | | | |
| status | | 問い合わせ結果 「success」成功 「failure」失敗 「invalid」入力内容エラー 「maintenance」ゼウスメンテナンス時 | 固定値「success」 固定値「failure」 固定値「invalid」 固定値「maintenance」 |
| code | | エラーコード ※「コード一覧」をご確認ください。 | 半角英数字 10byte以下 |
| order_number | | オーダーNo | 半角英数 .- 50byte以下 |
| card | | | |
| number | | | |
| prefix | | カード番号上2桁 | 半角数字 2byte |
| suffix | | カード番号下4桁 | 半角数字 4byte |

| XML要素 | XML属性 | 説明 | 属性 |
|----------------|-------|--|--|
| card | | | |
| expires | | | |
| year | | カード有効期限(年) | 半角数字 4byte |
| month | | カード有効期限(月) | 半角数字 2byte |
| am_data | | | |
| syonin | | 承認番号 | 半角数字 6byte |
| denpyo | | 伝票番号 | 半角数字 5byte |
| merchantno | | 加盟店番号 | 半角英数字 15byte以下 |
| addition_value | | | |
| div | | PayReqで送信した支払回数 | 半角英数字 2byte |
| ctype | | カードブランド 「V」 VISA 「M」 MASTER 「J」 JCB 「A」 AMEX 「D」 Diners 「I」 Discover 「P」 プロパーカード ※ 「T」 テストカード ※プロパーカード：国際ブランド（VISA、MasterCard、JCB、AMEX、Diners等）の カードブランドロゴが載っていないカード | 固定値 「V」 固定値 「M」 固定値 「J」 固定値 「A」 固定値 「D」 固定値 「I」 固定値 「P」 固定値 「T」 |
| cardsend | | 仕向け先カード会社コード | 半角数字記号 11byte以下 |
| sendid | | EnrolReqで送信したsendid | 半角英数字、半角スペース . % + - _ 25byte以下 |
| sendpoint | | EnrolReqで送信したsendpoint | 半角英数字、半角スペース . % + - _ 50byte以下 |

オーソリ処理レスポンスXMLサンプル

PayRes

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="secure_link_3d" action="payment">
  <result>
    <status>success</status>
    <code>000</code>
  </result>
  <order_number>11.111.11.11-000-222-333</order_number>
  <card>
    <number>
      <prefix>41</prefix>
      <suffix>1111</suffix>
    </number>
    <expires>
      <year>2025</year>
      <month>01</month>
    </expires>
  </card>
  <am_data>
    <syonin>999999</syonin>
    <denpyo>99999</denpyo>
    <merchantno>99999999999999</merchantno>
  </am_data>
  <addition_value>
    <div>01</div>
    <ctype>V</ctype>
    <cardsend>99999999999</cardsend>
    <sendid>CARD00001</sendid>
    <sendpoint>TEST</sendpoint>
  </addition_value>
</response>
```

XML

コード一覧

各APIのstatus及び、エラー時のコード一覧表となります。

共通 status 一覧

| API | status | 意味 |
|-----|-------------|--|
| 共通 | success | 主に処理の成功を表す |
| 共通 | outside | 弊社システム設定によってEMV 3-Dセキュア未対応ブランドの場合、事業者様判断でオーソリ処理へ進むことが可能 ただし、チャージバックリスクは加盟店様のご負担になります。 |
| 共通 | failure | 主に処理の失敗を表す |
| 共通 | invalid | 渡されたパラメータに問題がある |
| 共通 | maintenance | メンテナンス中 |

トークンキー発行エラーコード一覧

トークン発行

| API | status | code | 意味 |
|-------|-------------|----------|--------------------|
| token | maintenance | 88888888 | メンテナンス中です |
| token | maintenance | 90100100 | 通信に失敗しました |
| token | maintenance | 99999999 | その他のシステムエラーが発生しました |

| API | status | code | 意味 |
|-------|---------|----------|---|
| token | invalid | 02030105 | METHOD が 'POST' 以外 |
| token | invalid | 02030106 | CONTENT-TYPE が 'text/xml' もしくは 'application/xml' 以外 |
| token | invalid | 02030107 | CONTENT-LENGTH が存在しないか、0 が指定されている |
| token | invalid | 02030108 | CONTENT-LENGTH が 1024 byte より大きい |
| token | invalid | 02030207 | XML データが未送信 |
| token | invalid | 02030208 | XML データが 1024 byte より大きい |
| token | invalid | 02030209 | XML データに構文エラーがある |
| token | invalid | 02080114 | XML の action が空 |
| token | invalid | 02080115 | 無効な action が指定されている |
| token | invalid | 02130114 | XML に authentication > clientip が存在しない |
| token | invalid | 02130117 | authentication > clientip のフォーマットが不正 |
| token | invalid | 02130110 | 不正な authentication > clientip が指定された |
| token | invalid | 02130118 | 不正な authentication > clientip が指定された |

トークンキー発行エラーコード一覧

トークン発行

| API | status | code | 意味 |
|-------|---------|----------|-------------------------|
| token | invalid | 02130514 | 「カード番号」を入力してください |
| token | invalid | 02130517 | 「カード番号」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130619 | 「カード番号」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130620 | 「カード番号」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130621 | 「カード番号」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130640 | 「カード番号」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130714 | 「有効期限(年)」を入力してください |
| token | invalid | 02130717 | 「有効期限(年)」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130725 | 「有効期限(年)」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130814 | 「有効期限(月)」を入力してください |
| token | invalid | 02130817 | 「有効期限(月)」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130825 | 「有効期限(月)」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02130922 | 「有効期限」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02131014 | CVVが不正です |
| token | invalid | 02131017 | 「セキュリティコード」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02131117 | 「カード名義」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02131123 | 「カード名義」を正しく入力してください |
| token | invalid | 02131124 | 「カード名義」を正しく入力してください |

共通 エラーコード 一覧

EnrolRes

AuthRes

PayRes

| API | status | code | 意味 |
|-----|---------|----------|---|
| 共通 | invalid | 02030105 | METHOD が 'POST' 以外 |
| 共通 | invalid | 02030106 | CONTENT-TYPE が 'text/xml' もしくは 'application/xml' 以外 |
| 共通 | invalid | 02030107 | CONTENT-LENGTH が存在しないか、0 が指定されている |
| 共通 | invalid | 02030108 | CONTENT-LENGTH が 2048 byte より大きい |
| 共通 | invalid | 02030207 | XML データが未送信 |
| 共通 | invalid | 02030208 | XML データが 8192 byte より大きい |
| 共通 | invalid | 02030209 | XML データに構文エラーがある |
| 共通 | invalid | 02080113 | XML に action が存在しない |
| 共通 | invalid | 02080114 | XML の action が空 |
| 共通 | invalid | 02080115 | action が無効 |

| API | status | code | 意味 |
|-----|-------------|-------|---------------------|
| 共通 | maintenance | 01001 | カード会社決済処理センターメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01999 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01002 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01003 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01004 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01005 | ゼウスシステムメンテナンス |

共通 エラーコード 一覧

EnrolRes

AuthRes

PayRes

| API | status | code | 意味 |
|-----|-------------|----------|---------------|
| 共通 | maintenance | 01006 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01007 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01008 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 01009 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02080116 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02060103 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02060112 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02060109 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02040103 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02070112 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02070134 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02020204 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02020103 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02010101 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02010102 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050110 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050210 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050310 | ゼウスシステムメンテナンス |

共通 エラーコード 一覧

EnrolRes

AuthRes

PayRes

| API | status | code | 意味 |
|-----|-------------|----------|---------------|
| 共通 | maintenance | 02050410 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050510 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050611 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050710 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050835 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02050918 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051010 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051135 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051210 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051310 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051410 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051510 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051610 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051710 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051810 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02051935 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02052011 | ゼウスシステムメンテナンス |
| 共通 | maintenance | 02000012 | ゼウスシステムメンテナンス |

EnrolResのコード一覧

EnrolRes

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|------|--------------|
| EnrolRes | success | 000 | EnrolRes に成功 |

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|------|--|
| EnrolRes | outside | 008 | Discover ,Proper ※ 「code : 008」は、ブランドが対応しておりませんので、加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクが発生いたします。 ※ 他ブランドのカードでのお手続きをいただくよう誘導されることを推奨いたしますが、リスクをご理解されたうえで、EMV 3-Dセキュアでの本人認証を実施せずにPayReqへ進むことも可能です。※AMEX に関しては EMV 3-Dセキュア を利用していない場合のみこちらが返ります。 |

EnrolResのコード一覧

EnrolRes

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|----------|---|
| EnrolRes | invalid | 02130114 | XML に authentication > clientip が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02130117 | authentication > clientip のフォーマットが不正 (半角数字の5～10桁以外) |
| EnrolRes | invalid | 02130110 | 不正な authentication > clientip が指定された (存在しないIPコード) |
| EnrolRes | invalid | 02130118 | 不正な authentication > clientip が指定された (停止済みのIPコード) |
| EnrolRes | invalid | 02130214 | XML に authentication > key が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02130217 | authentication > key のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02130210 | 不正な authentication > key が指定された |
| EnrolRes | invalid | 02130337 | card > history.action が 'send_email' 以外 |
| EnrolRes | invalid | 02130414 | card > history > key が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02130437 | card > history > key が 'sendid' 及び 'telno' 以外 |
| EnrolRes | invalid | 02130514 | XML に card > number が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02130517 | card > number のフォーマットが不正 (半角数字ではない) |
| EnrolRes | invalid | 02130619 | card > number のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02130620 | card > number のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02130621 | card > number のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02130640 | 取り扱いできない card > number を指定された ※契約が無いブランドのカード番号を指定された等 |
| EnrolRes | invalid | 02130714 | XML に card > expires > year が存在しない |

EnrolResのコード一覧

EnrolRes

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|----------|---|
| EnrolRes | invalid | 02130717 | card > expires > year のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02130725 | card > expires > year が範囲外 |
| EnrolRes | invalid | 02130814 | XML に card > expires > month が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02130817 | card > expires > month のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02130825 | card > expires > month が範囲外 |
| EnrolRes | invalid | 02130922 | 有効期限が切れている |
| EnrolRes | invalid | 02131014 | CVV 利用必須の場合に、XML に card > cvv が存在しない CVV 利用無しの場合に、XML に card > cvv が存在している |
| EnrolRes | invalid | 02131017 | card > cvv のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131117 | card > name のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131123 | card > name が 3 桁以下 |
| EnrolRes | invalid | 02131124 | card > name が 51 桁以上 |
| EnrolRes | invalid | 02131214 | XML に payment > amount が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02131217 | payment > amount のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131223 | payment > amount が -1 円以下 |
| EnrolRes | invalid | 02131224 | payment > amount が 10,000,000 円以上 |
| EnrolRes | invalid | 02131314 | XML に payment > count が存在しない |

EnrolResのコード一覧

EnrolRes

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|----------|--|
| EnrolRes | invalid | 02131317 | payment > count のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131325 | payment > count のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131310 | payment > count のフォーマットが不正 ※指定の支払い回数をご利用いただけません。弊社窓口までお問い合わせください。 |
| EnrolRes | invalid | 02131326 | payment > count のフォーマットが不正 ※指定の支払い回数をご利用いただけません。弊社窓口までお問い合わせください。 |
| EnrolRes | invalid | 02131414 | XML に user > telno が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02131417 | user > telno のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131437 | user > telno.validation のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131527 | user > email のフォーマットが不正 (51 文字以上) |
| EnrolRes | invalid | 02131528 | user > email のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131529 | user > email のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131537 | user > email.language のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131614 | XML に uniq_key > sendid が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02131617 | uniq_key > sendid のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131717 | uniq_key > sendpoint のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02131810 | カードID継続決済時、指定のIDの会員情報が存在しない |
| EnrolRes | invalid | 02131818 | カードID継続決済時、指定のIDの会員情報が無効 |

EnrolResのコード一覧

EnrolRes

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|----------|---|
| EnrolRes | invalid | 02090138 | EMV3-Dセキュアをご利用いただけません。弊社窓口までお問い合わせください。 |
| EnrolRes | invalid | 02090230 | EMV3-Dセキュアをご利用いただけません。弊社窓口までお問い合わせください。 |
| EnrolRes | invalid | 02132017 | card > new_name のフォーマットが不正 |
| EnrolRes | invalid | 02132023 | card > new_name が 1 桁以下 |
| EnrolRes | invalid | 02132024 | card > new_name が 51 桁以上 |

| API | status | code | 意味 |
|----------|---------|----------|---|
| EnrolRes | failure | 02090231 | DS (カードブランドのディレクトリサーバ) との接続エラー、不正電文受信など |
| EnrolRes | failure | 02090431 | DS (カードブランドのディレクトリサーバ) との接続エラー、不正電文受信など |

AuthResのコード一覧

AuthRes

| API | status | code | 意味 |
|---------|---------|------|-------------------|
| AuthRes | success | 001 | 認証成功 (CAVV あり) |
| AuthRes | success | 002 | 認証成功 (CAVV なし) |
| AuthRes | success | 003 | Attempt (CAVV あり) |
| AuthRes | success | 004 | Attempt (CAVV なし) |

Attempt : 認証は成功していませんが、カード会社（イシュア）判断で、認証成功と判定しています。

CAVV : Cardholder Authentication Verification Value

会員（ユーザー）認証あるいはAttempt処理を実行した後、ACS（EMV 3-Dセキュア認証サーバ）が生成する値です。

status が successの場合、原則的に加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクは発生いたしません。

ゼウスとの間で完全認証（本人認証が成功した場合のみオーソリ処理に移る）の取り決めがない場合は、PayReqに進んでください。

完全認証必須の場合で、「code:003」または「code:004」が返答された場合は、EMV 3-Dセキュアのパスワードを登録している別のカード会社のカードを利用するよう誘導をお願いします。

通常、CAVVの有無で処理分岐は発生しませんが、カード会社からの要請により分岐を求められる場合がございます。

分岐対応が必要な場合、ゼウス営業担当よりご案内いたします。

AuthResのコード一覧

AuthRes

| API | status | code | 意味 |
|---------|---------|----------|---|
| AuthRes | invalid | 02100114 | XML に xid が存在しない |
| AuthRes | invalid | 02100117 | xid のフォーマットが不正 |
| AuthRes | invalid | 02100110 | xid に紐付くセッションが存在しない |
| AuthRes | invalid | 02100112 | PaResの結果がsuccess（認証成功）ではないのに、AuthReqが行われた |
| AuthRes | invalid | 02100214 | XML に PaRes が存在しない |
| AuthRes | invalid | 02100110 | セッション期限切れ（EnrolReqを受けてから60分以上経過） |

| API | status | code | 意味 |
|---------|---------|----------|-------------------|
| AuthRes | failure | 02100431 | EMV 3-Dセキュア の認証失敗 |

PayResのコード一覧

PayRes

| API | status | code | 意味 |
|--------|---------|------|--------|
| PayRes | success | 000 | オーソリ成功 |

| API | status | code | 意味 |
|--------|---------|----------|--|
| PayRes | invalid | 02110114 | XML に xid が存在しない |
| PayRes | invalid | 02110117 | xid のフォーマットが不正 |
| PayRes | invalid | 02110110 | xid に紐付くセッションが存在しない または、セッション期限切れ(EnrolReqを受けてから60分経過) |
| PayRes | invalid | 02110112 | AuthReq待ちであるのに PayReq が来た |
| PayRes | invalid | 02110317 | print_am または、print_addition_valueが"yes"以外 |

PayResのコード一覧「status = failure」

PayRes

| エラーコード | エラー内容 | エラー詳細 | エラー時推奨文言 | 備考 |
|------------|-----------|--|--|---|
| errb002013 | 一時不正IP | 過去に無効カード等での決済、または不正利用履歴のある情報を利用した決済である為、独自不正利用防止システムにより、決済をブロックしています。 ※ご不明点がございましたら、ゼウスへお問い合わせください。 | このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002015 | 金額ERR | 送信いただいた金額の値が誤っている場合です。 （決済金額が-1円以下、又は10,000,000円以上で申し込みをしてきた場合） | - | マイナス1円以下、10,000,000円以上の決済金額をゼウスへ送信しないようお願いいたします。 |
| errb001016 | 決済停止 | サービスを停止している場合です。 | - | 現在利用できないIPコードを設定している場合です。通常は発生いたしません。 |
| errb002019 | 不正文字 | カード番号、または電話番号に数字以外の値で申し込みをしてきた場合です。 | - | ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。 |
| errb002020 | 有効不正 | 4桁の数字以外が入っている有効期限内で申し込みをしてきた場合です。 | - | ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。 |
| errb002021 | 電話不正 | 電話番号の先頭が0以外、又は9桁～11桁以外で申し込みをした場合です。 | - | ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。 |
| errb002022 | 不正IPCD | IPコードが4桁、5桁、10桁の数字以外で申し込みをしてきた場合です。 | - | ゼウス発行のIPコードが正しく設定されていれば、通常は発生いたしません。 |
| errb002023 | BINBLOCK | ブロック対象の発行カードやデビットカード、プリペイドカードでお申し込みをしてきた場合です。 | - | このカードはお取り扱いできません。別のカードで再度お申込みをいただくか、詳細に関しては直接カード会社へお問い合わせをいただくようお願いいたします。 |
| errb002024 | 支払不正 分割回数 | 分割払いの支払い回数の指定エラー | - | ゼウスが指定する分割回数以外で送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。 |

PayResのコード一覧「status = failure」

PayRes

| エラーコード | エラー内容 | エラー詳細 | エラー時推奨文言 | 備考 |
|------------|----------|---|--|--|
| errb002025 | DIV-ERR | 分割回数がお客様のカードに対応していない場合です。 お客様よりカード会社へ利用可能な分割回数をお確かめの上、正しい回数を指定頂く必要があります。 | 支払回数エラーの可能性がございます。入力情報を再度ご確認の上お申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002026 | カード不正 | 誤ったカード番号を入力されています。 | カード情報が正しく入力されていない可能性がございます。入力情報を再度ご確認の上お申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002028 | 有効期限 | すでに有効期限が切れている過去を入力されています。 | 有効期限が切れている可能性がございます。入力情報を再度ご確認の上お申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002029 | 設定不正CD | 設定又は、データに誤りがある場合です。 | - | ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。 |
| errb002033 | 番組停止 | 停止になっている番組に申し込みをしてきた場合です。 | - | 現在利用できないIPコードを設定している場合です。通常は発生いたしません。 |
| errb002037 | OPEN-ERR | テスト期間中にテストカード番号以外でのお申し込みをしてきた場合です。 | - | 現在テスト期間中となります。テスト期間中はテストカード番号のみ使用できます。通常は発生いたしません。 |

PayResのコード一覧「status = failure」

PayRes

| エラーコード | エラー内容 | エラー詳細 | エラー時推奨文言 | 備考 |
|------------|-----------|---|--|---|
| errb002038 | 偽カード | カード番号の先頭が明らかに誤った番号を入力されています。 | カード情報が正しく入力されていない可能性がございます。入力情報を再度ご確認ください上でお申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002039 | LEN-ERR | 桁数が違うカード番号で申し込みをしてきた場合です。（14,15,16桁以外を入力してきた場合） | - | ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。 |
| errb002041 | Z-STOP | ブロック対象の海外発行カードでお申し込みをしてきた場合です。 | このカードはお取扱できません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002043 | TEST-停止 | テストカード番号で、売上管理画面より指定した情報以外の決済が行われています。 『TEST-**』の[**]は対象となる指定項目（MAIL、電話、有効期限など）を表示しています。 | - | テストカードによる決済を行う際、売上管理画面であらかじめ登録をしたテストカードの設定と相違があった際のエラーです。通常は発生いたしません。 |
| errb002044 | TEST-有効 | | | |
| errb002045 | TEST-電話 | | | |
| errb002046 | TEST-MAIL | | | |
| errb002047 | TEST-金額 | | | |
| errb002048 | TEST-IPAD | | | |

PayResのコード一覧「status = failure」

PayRes

| エラーコード | エラー内容 | エラー詳細 | エラー時推奨文言 | 備考 |
|------------|------------------------------|--|---|---|
| errb002052 | Z-STOP | 過去に無効カード等での決済、または不正利用履歴のある情報を利用した決済である為、独自不正利用防止システムにより、決済をブロックしています。 ※ご不明点がございましたら、ゼウスへお問い合わせください。 | このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002053 | 金額不正 | 金額が設定されている最低決済金額を下回っている場合です。 | - | 200円未満の決済金額をゼウスへ送信しないようお願いします。 |
| errb002054 | 会員ERR | QuickCharge,SecureLinkBatch の継続決済データ送信時、ゼウス継続DBに該当のユーザーデータが無い場合です。 | このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |
| errb002055 | SEC-ERR | セキュリティコードに関する設定にゼウス側と相違があります。 ※設定内容はゼウスまでお問い合わせください。 | - | セキュリティコードの設定に不備がある場合発生いたします。通常発生いたしません。 |
| errb000000 | 決済失敗 (000000000000000000) | テスト決済での決済失敗 | - | テストでの決済失敗となるため、通常は発生いたしません。 |
| errz999999 | 予期しないエラー | error_code設定されていない、未知のエラーが発生した場合のエラーコード | 管理されていないエラーコードやカード会社の新規エラーコードとなります。カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500 | - |


決済結果通知メール

決済処理完了時（成功・失敗）ともにメールを送信します。

ゼウス決済結果メール（お客様向け）

ゼウスから決済結果をお客様にメールで通知します。

| 件名 | 【ZEUS】決済完了メール（自動配信） | 【ZEUS】カード登録完了メール（自動配信） |
|-----------|---------------------------|--|
| タイミング | 決済完了時 | 与信完了時 ゼウス側の設定が与信後決済の場合、 または決済金額を0円（money=0）で送信した場合 |
| 宛先（to） | 送信パラメーター「email」 | |
| 差出人（from） | support@cardservice.co.jp | |

 各メールの送信が不要である場合は、営業担当までご連絡ください。

ゼウス決済結果メール（お客様向け）

お客様向けメールのサンプルです。メール文中に独自のメッセージを追加することができます。

決済完了メール

決済完了メール（自動配信）
宛先：*****@*****.***

クレジットカード決済が完了したのでお知らせします。

- カード会社ご利用代金の請求名：*****
- ご購入金額：¥*,***
- お支払い回数：一括
- 決済日時：yyyy-mm-dd hh:mm:ss
- サイトコード：*****
- サイト利用ID：*****
- サイト利用PW：*****

[メッセージ追加箇所]

商品・サービスに関するお問い合わせ先

- サイト連絡先：****@*****.***
- ※サービス・商品に関するご質問や、お申し込み内容の変更・キャンセルについては、ご利用のサイトへお問い合わせください。

決済に関するお問い合わせ先

- カスタマーサポートセンター（24時間365日）
- 電話：0570-02-3939 または 03-4334-0500
 - E-mail：support@cardservice.co.jp

※弊社は、ご利用のサイトから業務委託された決済代行会社です。

メッセージ追加箇所

カード登録完了メール

カード登録完了メール（自動配信）
宛先：*****@*****.***

クレジットカードの登録が完了したのでお知らせいたします。

今回のお申込みはクレジットカードの登録のみとなりますのでご請求が発生することはありません。

- サイトコード：*****
- 登録完了日時：yyyy-mm-dd hh:mm:ss

[メッセージ追加箇所]

商品・サービスに関するお問い合わせ先


- サイト連絡先：****@*****.***
- ※サービス・商品に関するご質問や、お申し込み内容の変更・キャンセルについては、ご利用のサイトへお問い合わせください。

決済に関するお問い合わせ先

- カスタマーサポートセンター（24時間365日）
- 電話：0570-02-3939 または 03-4334-0500
 - E-mail：support@cardservice.co.jp

※弊社は、ご利用のサイトから業務委託された決済代行会社です。


メッセージ追加箇所

 メッセージの追加は、売上管理画面の「設定情報確認」から行えます。

ゼウス決済結果メール（事業者様向け）

ゼウスから決済結果を事業者様にメールで通知します。

| 件名 | 【ZEUS】決済結果通知 | 【ZEUS】決済結果通知 | 【ZEUS】決済結果通知 |
|------------|------------------------------|--------------|--|
| タイミング | 決済完了時 | 与信完了時 | 決済失敗時 EnrolRes、PaRes、AuthResでの決済失敗の場合には送信されません。 また、PayResのステータスがinvalidとmaintenanceの場合には送信されません。 |
| メール本文 結果 | 決済完了 | 与信完了 | 決済失敗 |
| 宛先 (to) | 売上管理画面に設定したアドレス | | |
| 差出人 (from) | creditinfo@cardservice.co.jp | | |

 各メールの送信が不要である場合は、営業担当までご連絡ください。

ゼウス決済結果メール（事業者様向け）

事業者様向けメールのサンプルです。

決済結果通知メール

決済結果通知

- IPコード : *****
- 処理時刻 : yyyy-mm-dd hh:mm:ss
- 結果 : ****
- 決済金額 : ¥*,***
- 電話番号 : *****
- オータNo : ****.*****.*****
- E-mail : *****@*****.***
- 発行ID : ***** (今までは「発行 I D」)
- 発行PW : ***** (今までは「発行 P S」)
- 発行ID : ***** (加盟店から送られてきたID→今までは「要求 I D」)
- sendpoint : ***** (加盟店から送られてきたPOINT→今までは「お客様ポイント」)

<結果の説明>

- 決済完了 → 決済は正常に完了しました
- 決済失敗 → 決済および与信は、何かしらの理由により失敗しました
- 与信完了 → 与信は正常に完了しました

このメールは、ユーザ様がクレジット決済をされた都度、加盟店様へ自動的に送信している決済結果通知メールです。

決済状況は、売上管理画面でもご確認ください。

◆決済完了となった売上を取り消す場合の手順
<http://www.cardservice.co.jp/info/salesadmin/guide01.html>

※尚、本メールは加盟店様向けの決済結果通知メールでございますので、ユーザ様への転送はご遠慮ください。

ご不明な点がございましたら、弊社までお気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社ゼウス 営業部

Tel : 03-3498-9030
Fax : 03-3498-9029
E-mail : creditinfo@cardservice.co.jp

ゼウス・マーチャント・クラブ (ZMC)
<http://www.cardservice.co.jp/zmc/>

テスト

テストを行う際は、テスト仕様に沿ってテストカード情報をご利用ください。

テスト方法（ゼウス本番環境へ接続するテスト）

テスト仕様

| | |
|--------|--|
| 環境 | 本番環境にカード番号を送信 |
| カード番号 | お手持ちのカード番号で実行または、テスト用の成功・失敗カード番号で実行 ※フリクションレスおよびチャレンジフローの確認を行いたい場合は、次ページのテスト方法を参照ください |
| 決済結果通知 | 本番同様の通知 |
| 売上管理画面 | 本番同様の決済情報を確認可能 |

! 決済のテストは土・日・祝祭日を除く10:00～18:00の間に実施してください。お手持ちのカード番号で実行する場合は、必ず当日中に決済の取消処理をお願いいたします。

カード番号

| | | |
|-----------------|---------------------------|--|
| 成功 カード 番号 | 本人認証 あり | お手持ちのカード番号で実行 (ご自身でEMV 3-Dセキュアの対応カードをご用意ください) |
| | 本人認証 なし | 売上管理画面で確認できる 「テストカード番号」 |
| 失敗 カード 番号 | 0000000000000000 (16桁のゼロ) | |

テストカード番号の確認方法は以下をご確認ください。

https://www.cardservice.co.jp/sales/test_linkpoint.pdf

テスト用送信情報（例）

| | | |
|-----------------------|--------------------------|-----------------|
| お手持ちの カード番号を 使用 | 金額 | 0円～3,000円の適正な範囲 |
| | 電話番号 | テストご担当者様の連絡先 |
| | カード名義・有効期限・ セキュリティコード | 実際の情報 |
| テスト用 カード番号を 使用 | 金額 | 0円～ |
| | 電話番号・カード名義 | テストご担当者様の連絡先 |
| | 有効期限 | 当月 |
| | セキュリティコード | 任意の3～4桁の数字 |

テスト方法（サンドボックス環境でEMV3-Dセキュアの動作を確認するテスト）

接続先（各APIの接続先では以下をご指定ください）

POST <https://secure2-sandbox.cardservice.co.jp/cgi-bin/secure/api.cgi>

! 決済のテストは土・日・祝祭日を除く
10:00~18:00の間に実施してください。

認証APIのテスト環境用 各種スクリプトのURLは、以下をご指定ください

| | |
|--------------------------------|---|
| JavaScript（トークンあり・セキュリティコードあり） | https://secure2-sandbox.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cv2.js |
| JavaScript（トークンあり・セキュリティコードなし） | https://secure2-sandbox.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token2.js |
| JavaScript（トークンなし） | https://secure2-sandbox.cardservice.co.jp/api/3ds2/3ds-web-wrapper.js |
| CSS（スタイルシート） | https://secure2-sandbox.cardservice.co.jp/api/token/1.0/zeus_token.css |

テスト仕様

| | | | |
|-------|----------------------|--------|--------------------|
| 環境 | 認証APIのテスト環境にカード番号を送信 | 決済結果通知 | メールの送信はされません |
| カード番号 | テスト用の成功・失敗カード番号で実行 | 売上管理画面 | 売上管理画面から結果確認は行えません |

サンドボックス環境で使用可能なテストカード情報

| | |
|-----------|---|
| カード番号 | サンドボックス環境の専用カード番号 をご確認ください。 |
| 有効期限 | 当月から10年先まで |
| セキュリティコード | 9999 |

テスト用送信情報

| | |
|------------|--------------|
| 金額 | 0円～ |
| 電話番号・カード名義 | テストご担当者様の連絡先 |

サンドボックス環境の専用カード番号

| No | ブランド | カード番号 | 判定結果 | ゼウス認証結果 (PaRes) | 備考 |
|----|--------|------------------|----------------|-----------------|---|
| 1 | VISA | 4100000000000100 | 認証成功 | Y | フリクションレス |
| 2 | VISA | 4100000000005000 | 認証成功 (チャレンジ成功) | Y | パスワード"123456"と入力して取引を完了してください。 |
| 3 | VISA | 4100000000100009 | 認証成功 (Attempt) | Y | 認証としては未完了だが、カード会社 (イシュア) 判断で成功扱いになり得る状態 |
| 4 | VISA | 4100000000300005 | 認証失敗 (チャレンジ失敗) | N | パスワード"111111"を入力し、カード会員の認証は失敗します。 |
| 5 | VISA | 4100000000400003 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) のテクニカルエラーによって認証を実行が出来ませんでした。 |
| 6 | VISA | 4100000000500000 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) によって認証が拒否されます。 |
| 7 | MASTER | 5100000000000107 | 認証成功 | Y | フリクションレス |
| 8 | MASTER | 5100000000005007 | 認証成功 (チャレンジ成功) | Y | パスワード"123456"と入力して取引を完了してください。 |
| 9 | MASTER | 5100000000100006 | 認証成功 (Attempt) | Y | 認証としては未完了だが、カード会社 (イシュア) 判断で成功扱いになり得る状態 |
| 10 | MASTER | 5100000000300002 | 認証失敗 (チャレンジ失敗) | N | パスワード"111111"を入力し、カード会員の認証は失敗します。 |
| 11 | MASTER | 5100000000400000 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) のテクニカルエラーによって認証を実行が出来ませんでした。 |
| 12 | MASTER | 5100000000500007 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) によって認証が拒否されます。 |
| 13 | JCB | 3528000000000106 | 認証成功 | Y | フリクションレス |
| 14 | JCB | 3528000000005006 | 認証成功 (チャレンジ成功) | Y | パスワード"123456"と入力して取引を完了してください。 |
| 15 | JCB | 3528000000100005 | 認証成功 (Attempt) | Y | 認証としては未完了だが、カード会社 (イシュア) 判断で成功扱いになり得る状態 |

サンドボックス環境の専用カード番号

| No | ブランド | カード番号 | 判定結果 | ゼウス認証結果 (PaRes) | 備考 |
|----|--------|------------------|----------------|-----------------|---|
| 16 | JCB | 3528000000300001 | 認証失敗 (チャレンジ失敗) | N | パスワード"111111"を入力し、カード会員の認証は失敗します。 |
| 17 | JCB | 3528000000400009 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) のテクニカルエラーによって認証を実行が出来ませんでした。 |
| 18 | JCB | 3528000000500006 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) によって認証が拒否されます。 |
| 19 | DINERS | 36000000000008 | 認証成功 | Y | フリクションレス |
| 20 | DINERS | 36000000005007 | 認証成功 (チャレンジ成功) | Y | パスワード"123456"と入力して取引を完了してください。 |
| 21 | DINERS | 36000000100006 | 認証成功 (Attempt) | Y | 認証としては未完了だが、カード会社 (イシュア) 判断で成功扱いになり得る状態 |
| 22 | DINERS | 36000000300002 | 認証失敗 (チャレンジ失敗) | N | パスワード"111111"を入力し、カード会員の認証は失敗します。 |
| 23 | DINERS | 36000000400000 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) のテクニカルエラーによって認証を実行が出来ませんでした。 |
| 24 | DINERS | 36000000500007 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) によって認証が拒否されます。 |
| 25 | AMEX | 340000000000108 | 認証成功 | Y | フリクションレス |
| 26 | AEMX | 340000000005008 | 認証成功 (チャレンジ成功) | Y | パスワード"123456"と入力して取引を完了してください。 |
| 27 | AMEX | 340000000100007 | 認証成功 (Attempt) | Y | 認証としては未完了だが、カード会社 (イシュア) 判断で成功扱いになり得る状態 |
| 28 | AEMX | 340000000300003 | 認証失敗 (チャレンジ失敗) | N | パスワード"111111"を入力し、カード会員の認証は失敗します。 |
| 29 | AMEX | 340000000400001 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) のテクニカルエラーによって認証を実行が出来ませんでした。 |
| 30 | AEMX | 340000000500008 | 認証失敗 | N | カード会社 (イシュア) によって認証が拒否されます。 |

お問い合わせ

各種お問い合わせ先

ゼウスサポートページのご案内

最新のお知らせや、よくあるご質問など、ゼウスサポートページにてご確認ください。

<https://support.cardservice.co.jp/hc/ja>

テクニカルサポートのご案内

システム設定に関する技術的なお問い合わせは以下より受け付けております。

<https://support.cardservice.co.jp/hc/ja/requests/new>

営業担当へのお問い合わせ

ご契約、システム設定、ご相談などは営業担当までご連絡ください。

株式会社ゼウス

TEL : 03-3498-9077

MAIL : merchant@cardservice.co.jp

営業時間 : 平日9:00~17:30 (土日祝を除く)

改定履歴

| | |
|-------------|--|
| 2023年8月24日 | マニュアルをリニューアルいたしました。 |
| 2023年8月30日 | 軽微な修正を行いました。 |
| 2023年9月11日 | トークンキー発行（簡易版）のエラーコード：E00002 の追加を行いました。 |
| 2023年9月27日 | トークンキー発行（簡易版）の属性の修正を行いました。 |
| 2023年11月17日 | Diners EMV 3-Dセキュア対応により、EnrolResのコード一覧の未対応ブランドから削除しました。 |
| 2024年2月14日 | 軽微な修正を行いました。 |
| 2024年3月5日 | 個人情報取り扱いに関する説明を追加しました。 国際カードブランド側の規定による一部パラメータの必須化に伴い、必須項目情報を追加しました。 |
| 2024年7月17日 | クレジットカード・セキュリティガイドライン改訂（5.0版）に伴う更新 statusによる分岐において、PaResにおけるOutsideのフローを削除しました。（3DS1.0における古い仕様の削除） cardholderNameに利用可能な記号を追加しました。 その他軽微な修正を行いました。 PaResのstatusがsuccessの場合のみ、AuthReqを送信する旨を追記しました。 |
| 2024年9月4日 | EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML（初回/毎回決済）のuser.telno.validationの説明を修正 EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML（カードID継続決済）のuser.telno.validationの説明を修正 認証結果取得仕様の「認証結果の取得は任意での実装となります」を削除 その他軽微な修正を行いました。 |
| 2024年11月27日 | 導入ガイドの説明を修正しました。（EMV 3-Dセキュアは2025年3月末までに導入義務化） statusによる分岐フローの修正しました（EMV 3-Dセキュア認証拒否ではオーソリ処理（PayReq）は続行できない） |
| 2025年5月30日 | サンドボックス環境で利用可能なjavascriptの追加と決済結果通知を修正 |

改定履歴

| | |
|-------------|---|
| 2025年9月19日 | 改定履歴ページを、仕様書の構成を整理するために文書の最後へ移動しました。 |
| 2025年9月19日 | サンドボックス環境でテスト用送信情報の有効期限を当月から10年先までに変更 |
| 2025年9月19日 | EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML（初回/毎回決済）のsendid, sendpointの属性を修正 EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML（カードID継続決済）のsendid, sendpointの属性を修正 オーソリ処理レスポンスXMLのsendid, sendpointの属性を修正 |
| 2025年10月10日 | EnrolResのコード一覧：02090231 の追加を行いました。 |
| 2025年12月10日 | テスト方法の金額表記を変更 テスト方法の金額表記を変更 |
| 2026年01月29日 | カードID継続決済時に登録済みカード情報のカード名義を更新する機能追加にともなう修正 カードID継続決済にて登録済みカード情報のカード名義を更新機能についての追記 EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML（カードID継続決済）のcard.new_nameを追加 EMV 3-Dセキュア認証判定リクエストXML（カードID継続決済）のリクエストサンプルにcard.new_nameを追加 EnrolResのコード一覧：02132017, 02132023, 02132024 の追加 |
| 2026年3月10日 | サンドボックス環境の専用カード番号の追加 |
| | |
| | |
| | |
| | |